パブリックコメント用

# 皆野町公共施設個別施設計画（案）

令和３年３月

皆 野 町

目次

第１章　計画の策定にあたり
１　背景と目的・・・

# 第１章　計画の策定にあたり

## １　背景と目的

本町における公共施設の整備は、昭和 50 年代から昭和 60 年代にかけて集中的に行われ、その後も町民の需要に応えるかたちで各種施設の整備を進めてきました。これらの施設の多くは、すでに大規模改修期を迎えており、その改修には多額の費用が見込まれます。

一方、人口減少に伴う税収減、社会保障経費の増大などにより、厳しい財政状況が続くことが予想されます。

このような状況の中で、これまで整備してきた公共施設をどのように維持管理し、財政負担を軽減・平準化していくかが、喫緊の課題となっています。

本町では、長期的な町政運営の視点から、効率的かつ効果的に公共施設のマネジメントに取り組むべく、平成 28 年度に「皆野町公共施設等総合管理計画を策定しました。

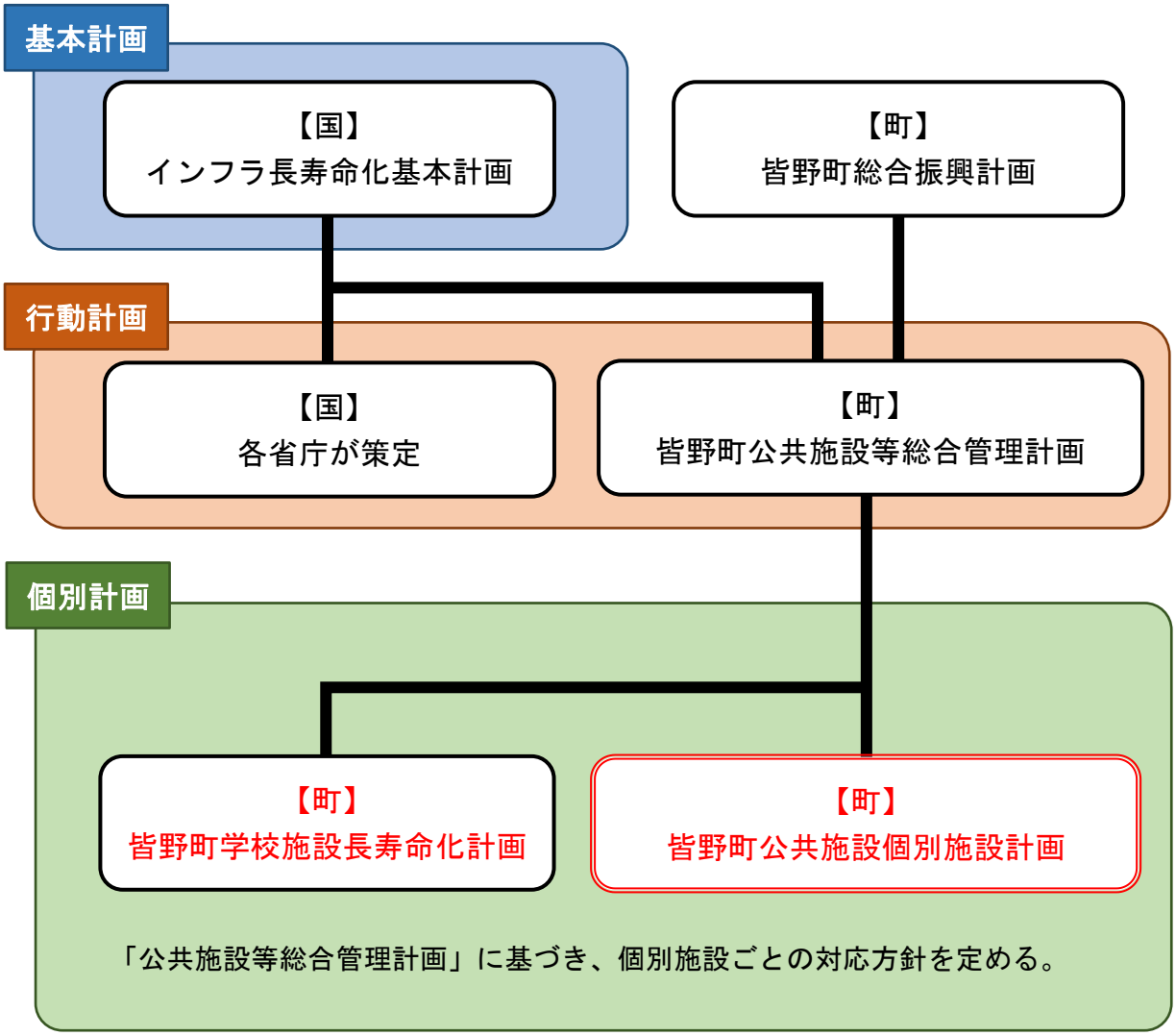
この公共施設等総合管理計画では、策定時点から令和 28 年度までの 30 年の間、すべての公共施設等を保有し続けた場合は維持・更新等に必要な費用に約 96 億円もの財源不足が生じるとの試算をしています。これを踏まえ、令和 28 年度までの間において、公共施設の床面積を 28%（13,310 ㎡）削減することを数値目標として掲げています。

この床面積の削減目標達成に向けた具体的な取組を定めるものとして、本計画を策定しました。

## ２　計画の位置づけ

本計画は、国が示した「インフラ長寿命化基本計画」において策定を要請された行動計画である「皆野町公共施設等総合管理計画」の個別計画にあたるもので、個別の公共施設について、具体的な対応方針を定めるものです。

なお、公共施設のうち、学校施設（町立幼稚園、小学校、中学校）については、文部科学省からのガイドラインに基づき、別途「皆野町学校施設長寿命化計画」において定めます。



## ３　対象とする施設

対象とする施設は下表のとおりです。令和２年度末現在で町が保有する公共施設のうち、学校施設（町立幼稚園、小学校、中学校）を除く全 71 施設とし、その分類は公共施設等総合管理計画のとおりとします。

| 分　　類 | No. | 施設名称 | ページ |
|---|---|---|---|
| Ⅰ　文化系施設 | 1 | 文化会館 | 8 |
| | 2 | 皆野総合センター | 9 |
| | 3 | わく・ワクセンター | 10 |
| | 4 | 転作研修センター | 11 |
| | 5 | 自然休養村管理所 | 12 |
| | 6 | 金沢生活改善センター | 13 |
| | 7 | 三沢農業集落センター | 14 |
| Ⅱ　社会教育系施設 | 8 | 旧農山村具展示館 | 15 |
| | 9 | 有形民俗文化財収蔵庫 | 16 |
| | 10 | 遺跡出土品収納庫 | 17 |
| Ⅲ　スポーツ・レクリエーション系施設 | 11 | 皆野スポーツ公園 | 18 |
| | 12 | 町民運動公園 | 19 |
| | 13 | 柔剣道場 | 20 |
| | 14 | 勤労福祉センター | 21 |
| | 15 | 弓道場 | 22 |
| Ⅳ　産業・観光系施設 | 16 | 旧水と緑のふれあい館 | 23 |
| | 17 | 美の山公園休憩舎 | 24 |
| | 18 | あずまや（有形民俗文化財収蔵庫隣） | 25 |
| | 19 | あずまや（美の山表参道） | 25 |
| | 20 | あずまや（破風山） | 26 |
| | 21 | あずまや（ふれあい広場） | 26 |
| | 22 | 萬福寺観光トイレ | 27 |
| | 23 | 旧農山村具展示館観光トイレ | 27 |
| | 24 | 下田野観光トイレ | 28 |
| | 25 | 国神観光トイレ | 28 |
| | 26 | 桜ヶ谷観光トイレ | 29 |
| | 27 | 高松峠観光トイレ | 29 |
| | 28 | 秩父華厳の滝観光トイレ | 30 |
| | 29 | 下日野沢水潜寺観光トイレ | 30 |
| | 30 | 日野沢観光トイレ | 31 |
| | 31 | ふれあい広場観光トイレ | 31 |
| | 32 | 旧更木町営バス待合所（トイレ） | 32 |
| | 33 | 三沢平草観光トイレ | 32 |

| 分　　類 | No. | 施設名称 | ページ |
|---|---|---|---|
| Ⅳ　産業・観光系施設　（続き） | 34 | 三沢芳ノ入観光トイレ | 33 |
| | 35 | 中三沢観光トイレ | 33 |
| | 36 | 八幡神社公衆トイレ | 34 |
| | 37 | 金沢観光トイレ | 35 |
| | 38 | 親鼻河原観光トイレ | 35 |
| Ⅴ　学校教育系施設 | 39 | 学校給食センター | 36 |
| Ⅵ　子育て支援施設 | 40 | 皆野学童保育所 | 37 |
| | 41 | 国神学童保育所 | 38 |
| Ⅶ　保健・福祉施設 | 42 | 老人福祉センター長生荘 | 39 |
| Ⅷ　行政系施設 | 43 | 役場庁舎 | 40 |
| | 44 | 消防団第１分団第１部詰所 | 41 |
| | 45 | 消防団第１分団第２部詰所 | 42 |
| | 46 | 消防団第２分団詰所 | 43 |
| | 47 | 旧消防団第２分団第１部詰所 | 44 |
| | 48 | 消防団第３分団詰所 | 45 |
| | 49 | 旧消防団第３分団器具置場 | 46 |
| | 50 | 旧消防団第３分団第２部詰所 | 47 |
| | 51 | 消防団第４分団詰所 | 48 |
| | 52 | 旧消防団第４分団第２部詰所 | 49 |
| | 53 | 旧消防団第４分団第３部詰所 | 50 |
| | 54 | 消防団第５分団詰所 | 51 |
| | 55 | 旧消防団第５分団第１部詰所 | 52 |
| | 56 | 旧消防団第５分団第３部詰所 | 53 |
| | 57 | 倉庫（国神地内） | 54 |
| | 58 | 町営バス車庫 | 55 |
| Ⅸ　公営住宅 | 59 | 町営住宅親鼻団地 | 56 |
| | 60 | 町営住宅上富沢団地 | 57 |
| | 61 | 町営住宅大浜団地 | 58 |
| | 62 | 町営住宅下大浜団地 | 59 |
| | 63 | 町営住宅下田野団地 | 60 |
| | 64 | 町営住宅金崎団地 | 61 |
| Ⅹ　その他 | 65 | 寄ってんべぇ　みなのんち | 62 |
| | 66 | 平草地区ゴミ集積所 | 63 |
| | 67 | 親鼻区第二公会堂裏家屋 | 64 |
| | 68 | 旧日野沢山の家 | 65 |
| | 69 | 旧金沢小学校 | 66 |
| | 70 | 日野沢上区自主防災組織資機材収納庫 | 67 |
| | 71 | お試し居住用住宅「来てみ～な」 | 68 |

## ４　計画期間

計画期間は、以下の理由から、令和 3 年度から令和 12 年度までの 10 年間とします。

○　本計画は「公共施設等総合管理計画」の個別計画にあたるため、本来であれば計画期間をこれに合わせ、令和 28 年度までとするものである。
○　しかし、個別の施設の議論をするとき、約 30 年先までの見通しを立てるのは困難である。
○　従って、現実的な見通しを立てることが可能なサイクルとして、10 年間の計画期間とする。
○　なお、上位計画である「公共施設等総合管理計画」の目標達成のため、本計画の計画期間の終了後はその時点における状況を踏まえ、新たな個別施設計画を策定する。

## ５　対策の優先順位の考え方

本計画における対策の優先順位は、以下のとおりとします。

### ①　施設の役割・機能

役割や機能が他の施設と重複している場合や、他の施設で代替可能な場合は、劣化度や耐用年数の状況を踏まえ、統廃合を進めます。

### ②　施設の使用状況

利用者数が大幅に減少した施設は、利用促進策を講じて回復に努めます。その結果として利用者数の改善が見られない施設については、需要を考慮し、廃止のうえ除却を進め、床面積の削減を図ります。

### ③　施設の劣化度・耐用年数の状況

施設の劣化度調査（第４章 巻末資料に収録）を実施した結果、他の施設より劣化度が高い施設については、他の施設との統合、廃止、大規模修繕、更新（建て替え）を進めます。なお、大規模修繕及び更新時には、施設の規模を適正化し、床面積の削減を図ります。

### ④　当該施設の所在地の土地の状況

所在する土地が町有地以外の施設については、他の施設との統合等による移転、廃止を進めます。

# 第２章　各施設の計画

## １　計画全体の概要

### （１）本計画で定めること

本計画では、各施設について現在の状況等を整理した後、今後の運営方針、対策、実施時期等及び今後の対策費用を定めます。

なお、今後の対策費用の金額は計画策定時における概算であり、実際の事業執行時に詳細な積算を行った結果が必ずしもこの額になるとは限りません。従って、対策費用については事業執行時の上限額を定めるものではありません。

### （２）本計画の目標

全施設のうち、本計画の計画期間中に除却や更新の対策を実施する施設をまとめると表1のとおりになります。11施設が対象で、対策にあたっては、年度間での歳出予算の均衡を図るため、優先順位をつけ、令和3年度から令和8年度の間に順次実施していきます。なお、これらの対策により349㎡の床面積削減を図ります。

また、次期個別施設計画を策定するまでの10年の間（令和12年度まで）で今後の対策を検討し、今後の運営方針や対策について結論を出す施設は表2のとおりです。これらの施設については、統合、建て替え、移転、譲渡、廃止等の対策について、次期個別施設計画に明記するよう検討を進めます。

**【本文中の記載事項について】**

p.8からの「2　施設ごとの計画」において示している項目のうち、①施設の状況等の表の下段、平均利用者数、年間維持管理・運営費、大規模改修費、更新費用、40年間のLCC（ライフサイクルコスト）は、平成28年度に策定した公共施設等総合管理計画と同時に作成した「皆野町公共施設等白書」の数値を用いたものです。

**○維持管理・運営費について**

支出（人件費・指定管理委託料・光熱水費・修繕料等）の総額から、収入（使用料・負担金等）の総額を差し引いた額です。なお、一時的な収入・支出は除いています。

**○LCC（ライフサイクルコスト）について**

毎年かかる維持管理・運営費に、大規模改修や建替えを実施する場合の費用を加え、平成29年度からの40年間にかかる総費用としています。なお、大規模改修や建替えに係る費用の推計には、更新費用試算ソフトを用いています。

## 表１　計画期間中に対策等が必要な施設一覧

| 対　象　施　設 | | 床面積の異動 | 対策の時期（年度）・対策費用（千円）　※金額が記載されている年度に対策を実施 | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| No. | 名　　称 | | R3 | R4 | R5 | R6 | R7 | R8 | R9～R12 |
| 23 | 旧農山村具展示館観光トイレ | △15 ㎡ | | | | 除却) 1,000 | | | |
| 32 | 旧更木町営バス待合所(トイレ) | △1 ㎡ | | | 除却) 1,000 | | | | |
| 43 | 役場庁舎（外トイレ） | △5 ㎡ | | 更新) 14,000 | | | | | |
| 49 | 旧消防団第３分団器具置場 | △33 ㎡ | 除却) 2,000 | | | | | | |
| 50 | 旧消防団第３分団第２部詰所 | △33 ㎡ | | | | 除却) 2,000 | | | |
| 52 | 旧消防団第４分団第２部詰所 | △33 ㎡ | | | | | 除却) 2,000 | | |
| 53 | 旧消防団第４分団第３部詰所 | △33 ㎡ | | 除却) 2,000 | | | | | |
| 55 | 旧消防団第５分団第１部詰所 | △46 ㎡ | | | | | | 除却) 2,500 | |
| 56 | 旧消防団第５分団第３部詰所 | △33 ㎡ | | | 除却) 2,000 | | | | |
| 57 | 倉庫（国神地内） | △46 ㎡ | | 除却) 2,500 | | | | | |
| 67 | 親鼻区第二公会堂裏家屋 | △71 ㎡ | | | 除却) 3,500 | | | | |
| 合　　計 | | △349 ㎡ | 2,000 | 18,500 | 6,500 | 3,000 | 2,000 | 2,500 | 0 |

## 表２　次期個別施設計画策定までの間に方針の検討を要する施設一覧

| 対　象　施　設 | | 対　象　施　設 | |
|---|---|---|---|
| No. | 名　　称 | No. | 名　　称 |
| 2 | 皆野総合センター | 59 | 町営住宅親鼻団地 |
| 5 | 自然休養村管理所 | 61 | 町営住宅大浜団地 |
| 16 | 旧水と緑のふれあい館 | 63 | 町営住宅下田野団地 |
| 17 | 美の山公園休憩舎 | 68 | 旧日野沢山の家 |
| 39 | 学校給食センター | 69 | 旧金沢小学校 |
| 47 | 旧消防団第２分団第１部詰所 | | |

## ２　施設ごとの計画

### Ⅰ　文化系施設

| No.1 | 文化会館 | | |
|---|---|---|---|
| 所管 | 教育委員会 | 所在地 | 大字皆野字水押 1423 番地 |
| 土地の状況 | 借地 | | |

**①施設の状況等**

| 代表建築年度 | 延床面積 | 経過年数(R2 年度末) | 耐用年数 | 劣化度 |
|---|---|---|---|---|
| 昭和 61 年度 | 1,923 ㎡ | 34 年 | 47 年 | 23.6% |
| 平均利用者数 | 年間維持管理・運営費 | 大規模改修費 | 更新費用 | 40 年間の LCC |
| 24,537 人 | 17,424 千円 | 480,748 千円 | 769,196 千円 | 1,946,890 千円 |

昭和 62 年度に、秩父広域市町村圏の文化の向上と福祉の増進を目的に設置した。

現在、映画会、文化芸術体験事業等の町主催事業や各種会議、発表会等の会場として使用されている。

竣工から 30 年が経過していることから、近年、設備の更新・改修を行い長寿命化を図っている。平成 29 年度に空調設備改修工事とホール舞台緞帳昇降機改修工事、平成 30 年度に舞台照明設備改修工事、令和元年度に消火栓非常電源装置改修工事を実施した。

**②今後の運営方針、対策、実施時期等**

町の事業やイベント、文化・芸術の側面でも幅広く活用されていることから、今後も継続して活用していく。

**③対策費用（見込み）**

ランニングコスト及び軽微な修繕等以外、大きな対策費用はなし。

| No.2 | 皆野総合センター | | |
|---|---|---|---|
| 所管 | 教育委員会 | 所在地 | 大字皆野字駒形 2228 番地 1 |
| 土地の状況 | 借地 | | |

**①施設の状況等**

| 代表建築年度 | 延床面積 | 経過年数(R2 年度末) | 耐用年数 | 劣化度 |
|---|---|---|---|---|
| 昭和 46 年度 | 1,222 ㎡ | 49 年 | 47 年 | 25.2% |
| **平均利用者数** | **年間維持管理・運営費** | **大規模改修費** | **更新費用** | **40 年間の LCC** |
| 19,362 人 | 18,075 千円 | 305,538 千円 | 484,820 千円 | 1,513,370 千円 |

昭和 47 年に住民の福祉増進と文化の向上を目的に公民館との併設で設置された。

当初は結婚式の式場や披露宴用の大会議室、町の遺跡で発掘された出土品の陳列室等が設置されていた。時世の変化にともない、式場は母子健康センター、陳列室は会議室に改修した。また平成 23 年度に調理室改修工事、平成 28 年度に屋上防水工事、平成 29 年度には建物外部修繕工事等を実施する等、施設を維持運営してきた。

設置から約 50 年となるが、乳幼児検診事業の会場や選挙の投票所、慶寿の祝いなど町主催事業の会場として、また、地域住民の社会教育活動の場として現在も年間約 20,000 人前後の利用がある。なお、指定避難所・避難場所となっている。また、土砂災害警戒区域となっている。

**②今後の運営方針、対策、実施時期等**

総合センターは、施設の修繕をこまめに行っており、現在は支障なく使用できていることから、当面の間は現状どおり運営していく。

しかし、建設から 50 年近くが経過し、耐用年数も超過していることから、次期個別施設計画を策定するまでの 10 年の間（令和 12 年度まで）で今後の対策を検討し、他施設との統合、建て替え、移転等の結論を出す。

**③対策費用（見込み）**

ランニングコスト及び軽微な修繕等以外、大きな対策費用はなし。

| No.3 | わく・ワクセンター | | |
|---|---|---|---|
| 所管 | 産業観光課 | 所在地 | 大字下日野沢字籏塚 3990 番地 |
| 土地の状況 | 借地 | | |

**①施設の状況等**

| 代表建築年度 | 延床面積 | 経過年数(R2 年度末) | 耐用年数 | 劣化度 |
|---|---|---|---|---|
| 平成 6 年度 | 1,153 ㎡ | 26 年 | 38 年 | 20.0% |
| **平均利用者数** | **年間維持管理・運営費** | **大規模改修費** | **更新費用** | **40 年間の LCC** |
| 3,560 人 | 1,244 千円 | 288,360 千円 | 461,376 千円 | 799,507 千円 |

平成 6 年度に町民の生活文化の向上と、農業に対する理解を深める研修の場を提供し、町の活性化を図る目的で設置した。平成 7 年 3 月に皆野町わく・ワクセンター設置及び管理に関する条例を制定。1 階に研修室（和室）、多目的研修室（体育館）、2 階に体験室がある。電気設備、浄化槽は同一敷地内にある旧水と緑のふれあい館と共用である。

指定避難所・避難場所となっている。また、土砂災害警戒区域となっている。

**②今後の運営方針、対策、実施時期等**

当面の間は現状どおり運営していく。

**③対策費用（見込み）**

ランニングコスト及び軽微な修繕等以外、大きな対策費用はなし。

| No.4 | 転作研修センター | | |
|---|---|---|---|
| 所管 | 産業観光課 | 所在地 | 大字金崎字岩下 111 番地 1 |
| 土地の状況 | 借地 | | |

**①施設の状況等**

| 代表建築年度 | 延床面積 | 経過年数(R2 年度末) | 耐用年数 | 劣化度 |
|---|---|---|---|---|
| 昭和 54 年度 | 133 ㎡ | 41 年 | 31 年 | 20.0% |
| **平均利用者数** | **年間維持管理・運営費** | **大規模改修費** | **更新費用** | **40 年間の LCC** |
| 1,169 人 | 232 千円 | 33,125 千円 | 53,000 千円 | 95,409 千円 |

昭和 54 年度に水田利用再編対策の推進、地域の文化向上などを図る目的で設置した。昭和 55 年 3 月に皆野町転作研修センター設置及び管理に関する条例を制定。施設には会議室、休憩室などがある。

平成 16 年度から地元行政区と町施設の地元管理委託契約を締結し、建物等施設の管理・運営を委託している。土地は借地で、トイレは公共下水道に接続している。

指定避難所・避難場所となっている。

**②今後の運営方針、対策、実施時期等**

当面の間は現状どおり運営していくが、将来的には利用状況等を勘案し、地元行政区への譲渡等も検討する。

**③対策費用（見込み）**

ランニングコスト及び軽微な修繕等以外、大きな対策費用はなし。

| No.5 | 自然休養村管理所 | | |
|---|---|---|---|
| 所管 | 産業観光課 | 所在地 | 大字大渕字壱貫目 280 番地 |
| 土地の状況 | 借地 | | |

**①施設の状況等**

| 代表建築年度 | 延床面積 | 経過年数(R2 年度末) | 耐用年数 | 劣化度 |
|---|---|---|---|---|
| 昭和 54 年度 | 216 ㎡ | 41 年 | 38 年 | 73.3% |
| **平均利用者数** | **年間維持管理・運営費** | **大規模改修費** | **更新費用** | **40 年間の LCC** |
| 634 人 | 752 千円 | 54,033 千円 | 86,452 千円 | 170,582 千円 |

昭和 54 年度に観光農林業の健全なる発展と、町民の生活文化の向上に資する目的で設置した。昭和 55 年 3 月に皆野町自然休養村管理所設置及び管理に関する条例を制定。施設には集会室、休憩室、調理室などがある。

平成 20 年度から地元行政区と町施設の地元管理委託契約を締結し、建物等施設の管理・運営を委託している。土地は借地である。管理所の敷地の一部は駐車場として管理所と国神保育園が共用しているのが実情である。

指定避難所・避難場所となっている。

**②今後の運営方針、対策、実施時期等**

施設の劣化度が高いことや土地が借地であることを踏まえ、廃止か、継続かの検討を要する段階にある。次期個別施設計画を策定するまでの 10 年の間（令和 12 年度まで）で将来的な運営方針を検討し結論を出す。

**③対策費用（見込み）**

ランニングコスト及び軽微な修繕等以外、大きな対策費用はなし。ただし、計画期間中に廃止、除却する場合は、この費用が追加で発生する。

| No.6 | 金沢生活改善センター | | |
|---|---|---|---|
| 所管 | 産業観光課 | 所在地 | 大字金沢字出牛 259 番地 1 |
| 土地の状況 | 借地 | | |

**①施設の状況等**

| 代表建築年度 | 延床面積 | 経過年数(R2 年度末) | 耐用年数 | 劣化度 |
|---|---|---|---|---|
| 昭和 63 年度 | 99 ㎡ | 32 年 | 22 年 | 20.0% |
| 平均利用者数 | 年間維持管理・運営費 | 大規模改修費 | 更新費用 | 40 年間の LCC |
| (集計していない) | 0 千円 | 24,788 千円 | 39,660 千円 | 64,448 千円 |

昭和 47 年度に町民の生活、文化の向上と福祉の増進に資する目的で設置した。昭和 48 年 3 月に皆野町生活改善センター設置及び管理に関する条例を制定。昭和 63 年度に主要地方道前橋長瀞線道路改良工事に伴う移転の際に建替えを行い、現在の施設となる。

平成 16 年度から地元行政区と町施設の地元管理委託契約を締結し、建物等施設の管理・運営を委託している。土地は借地である。

指定避難所・避難場所となっている。また、土砂災害警戒区域となっている。

**②今後の運営方針、対策、実施時期等**

当面の間は現状どおり運営していくが、将来的には利用状況等を勘案し、地元行政区への譲渡等も検討する。

**③対策費用（見込み）**

ランニングコスト及び軽微な修繕等以外、大きな対策費用はなし。

| No.7 | 三沢農業集落センター | | |
|---|---|---|---|
| 所管 | 産業観光課 | 所在地 | 大字三沢字ソリ町 1588 番地 1 |
| 土地の状況 | 町有地 | | |

**①施設の状況等**

| 代表建築年度 | 延床面積 | 経過年数(R2 年度末) | 耐用年数 | 劣化度 |
|---|---|---|---|---|
| 昭和 59 年度 | 256 ㎡ | 36 年 | 47 年 | 53.3% |
| **平均利用者数** | **年間維持管理・運営費** | **大規模改修費** | **更新費用** | **40 年間の LCC** |
| (集計していない) | 0 千円 | 63,938 千円 | 102,300 千円 | 166,238 千円 |

昭和 59 年度に町民の生活、文化の向上と福祉の増進に資する目的で設置した。昭和 60 年 3 月に皆野町農業集落センター設置及び管理に関する条例を制定。施設には大会議室、小会議室、調理室がある。

平成 16 年度から地元行政区と町施設の地元管理委託契約を締結し、建物等施設の管理・運営を委託している。土地は町有地である。

指定避難所・避難場所となっている。

**②今後の運営方針、対策、実施時期等**

当面の間は現状どおり運営していくが、将来的には利用状況等を勘案し、地元行政区への譲渡等も検討する。

**③対策費用（見込み）**

ランニングコスト及び軽微な修繕等以外、大きな対策費用はなし。

## Ⅱ　社会教育系施設

| No.8 | 旧農山村具展示館 | | |
|---|---|---|---|
| 所管 | 教育委員会 | 所在地 | 大字皆野字山ノ上 3602 番地 |
| 土地の状況 | 借地 | | |

### ①施設の状況等

| 代表建築年度 | 延床面積 | 経過年数(R2 年度末) | 耐用年数 | 劣化度 |
|---|---|---|---|---|
| 昭和 55 年度 | 712 ㎡ | 40 年 | 50 年 | 26.4% |
| **平均利用者数** | **年間維持管理・運営費** | **大規模改修費** | **更新費用** | **40 年間の LCC** |
| － | 2,290 千円 | 177,875 千円 | 284,600 千円 | 554,070 千円 |

町内の文化財を適切に保存、活用することを目的として昭和 55 年に設置された。閉館後は平成 22・23 年度に緊急雇用事業により倉庫内収蔵資料の整理を実施し、平成 24 年 9 月から第 4 日曜日および県民の日の特別開館を実施し、現在に至っている。

主な収蔵資料は民俗学および考古学に関するものである。前者には県指定「秩父地方の養蚕用具及び関連資料」や、令和 3 年 1 月に町指定有形民俗文化財に指定された「皆野町及び周辺地域の灯火用具」があり、開館時に見学者が見やすいように整理がなされている。後者には県選定重要遺跡「駒形遺跡」出土品がある。整理作業には文化財管理支援員が 1 名あたり、今後も未整理資料の整理および既存資料の適切な保管にあたる予定である。

### ②今後の運営方針、対策、実施時期等

文化財の適正な管理のため、今後も管理を行いながら維持していく。

### ③対策費用（見込み）

ランニングコスト及び軽微な修繕等以外、大きな対策費用はなし。

| No.9 | 有形民俗文化財収蔵庫 | | |
|---|---|---|---|
| 所管 | 教育委員会 | 所在地 | 大字皆野字山ノ上 3610 番地 1 |
| 土地の状況 | 借地 | | |

**①施設の状況等**

| 代表建築年度 | 延床面積 | 経過年数(R2 年度末) | 耐用年数 | 劣化度 |
|---|---|---|---|---|
| 昭和 48 年度 | 130 ㎡ | 47 年 | 38 年 | 21.8% |
| 昭和 51 年度 | 198 ㎡ | 44 年 | 38 年 | 21.8% |
| 平均利用者数 | 年間維持管理・運営費 | 大規模改修費 | 更新費用 | 40 年間の LCC |
| － | 622 千円 | 81,900 千円 | 131,040 千円 | 237,837 千円 |

国指定文化財を保管している。平成 18 年度と平成 28 年度に国の補助を受け、屋根等の改修工事を実施している。

**②今後の運営方針、対策、実施時期等**

文化財の適正な管理のため、今後も管理を行いながら維持していく。

**③対策費用（見込み）**

ランニングコスト及び軽微な修繕等以外、大きな対策費用はなし。

| No.10 | 遺跡出土品収納庫 | | |
|---|---|---|---|
| 所管 | 教育委員会 | 所在地 | 大字皆野字山ノ上 3610 番地 1 |
| 土地の状況 | 借地 | | |

**①施設の状況等**

| 代表建築年度 | 延床面積 | 経過年数(R2 年度末) | 耐用年数 | 劣化度 |
|---|---|---|---|---|
| 平成 2 年度 | 100 ㎡ | 30 年 | 31 年 | 20.0% |
| 平成 23 年度 | 49 ㎡ | 9 年 | 24 年 | 20.0% |
| 平均利用者数 | 年間維持管理・運営費 | 大規模改修費 | 更新費用 | 40 年間の LCC |
| － | 8 千円 | 37,305 千円 | 39,888 千円 | 77,517 千円 |

遺跡出土品を保管している。

**②今後の運営方針、対策、実施時期等**

出土品の適正な管理のため、今後も管理を行いながら維持していく。

**③対策費用（見込み）**

ランニングコスト及び軽微な修繕等以外、大きな対策費用はなし。

## Ⅲ　スポーツ・レクリエーション系施設

| No.11 | 皆野スポーツ公園 | | |
|---|---|---|---|
| 所管 | 教育委員会 | 所在地 | 大字下田野字中道上 1119 番地 1 |
| 土地の状況 | 一部借地あり | | |

### ①施設の状況等

| 代表建築年度 | 延床面積 | 対象 | 経過年数(R2 年度末) | 耐用年数 | 劣化度 |
|---|---|---|---|---|---|
| 平成 13 年度 | 469 ㎡ | テニスコート | 19 年 | 15 年 | 20.0% |
| | | 多目的広場 | 19 年 | 38 年 | 31.4% |
| | | 野球場 | 19 年 | 38 年 | 30.0% |

| 平均利用者数 | 年間維持管理・運営費 | 大規模改修費 | 更新費用 | 40 年間の LCC |
|---|---|---|---|---|
| 45,431 人 | 2,739 千円 | 93,740 千円 | 0 千円 | 203,319 千円 |

平成 14 年度に都市公園として整備し、有料公園施設として野球場、多目的広場、テニスコートを設置している。現在、多くの団体が定期利用や大会会場として利用しており、テニスコートにおいては個人利用もされている。

平成 23 年度にテニスコート張り替え改修工事、令和元年度に野球場防球ネット改修工事を実施した。

指定避難場所となっている。

### ②今後の運営方針、対策、実施時期等

スポーツの振興や町民の健康増進のため、今後も継続して運営していく。

ただし、平成 13 年度の開設から時間が経ち、バックネットや支柱等、一部設備には経年劣化がみられることから適宜修繕や部分的な更新を図っていく。

### ③対策費用（見込み）

ランニングコスト及び軽微な修繕、部分的な更新等以外、大きな対策費用はなし。

| No.12 | 町民運動公園・み～な子ども公園 | | |
|---|---|---|---|
| 所管 | 教育委員会・健康福祉課 | 所在地 | 大字皆野字柳畑 836 番地 2 |
| 土地の状況 | 一部借地あり | | |

**①施設の状況等**

| 代表建築年度 | 延床面積 | 経過年数(R2 年度末) | 耐用年数 | 劣化度 |
|---|---|---|---|---|
| 昭和 62 年度 | 67 ㎡ | 33 年 | 34 年 | 20.0% |
| **平均利用者数** | **年間維持管理・運営費** | **大規模改修費** | **更新費用** | **40 年間の LCC** |
| 18,750 人 | 5,546 千円 | 13,374 千円 | 19,321 千円 | 254,524 千円 |

昭和 62 年度に開設し、サッカーで 1 面、ソフトボールで 2 面利用できる広さを有している。現在、スポーツ団体の定期利用のほか、町事業や文化会館臨時駐車場にも使用されている。平成 30～令和 2 年度に夜間照明設備修繕工事を実施した。また、グラウンドに隣接するみ～な子ども公園部分は平成 24 年度に竣工した。

指定避難場所となっている。

**②今後の運営方針、対策、実施時期等**

スポーツの振興や町民の健康増進のため、今後も継続して運営していく。ただし、昭和 62 年度の開設から時間が経ち、トイレ等には経年劣化がみられることから、適宜修繕や部分的な更新を図っていく。

み～な子ども公園は、平成 24 年度に町民運動公園に隣接して整備された比較的新しい施設である。幅広い年齢層に活用されている施設であることから、今後も継続して運営していく。

**③対策費用（見込み）**

ランニングコスト及び軽微な修繕、部分的な更新等以外、大きな対策費用はなし。

| No.13 | 柔剣道場 | | |
|---|---|---|---|
| 所管 | 教育委員会 | 所在地 | 大字皆野字夏内 2125 番地 |
| 土地の状況 | 一部借地あり | | |

**①施設の状況等**

| 代表建築年度 | 延床面積 | 経過年数(R2 年度末) | 耐用年数 | 劣化度 |
|---|---|---|---|---|
| 平成 4 年度 | 819 ㎡ | 28 年 | 47 年 | 20.8% |
| **平均利用者数** | **年間維持管理・運営費** | **大規模改修費** | **更新費用** | **40 年間の LCC** |
| 8,368 人 | 1,498 千円 | 163,828 千円 | 294,890 千円 | 518,624 千円 |

平成 4 年度に皆野学童保育所との複合施設として竣工した。スポーツ少年団等を中心に利用されている。指定避難所・避難場所となっている。

**②今後の運営方針、対策、実施時期等**

スポーツの振興や町民の健康増進のため、今後も継続して運営していく。ただし、平成 4 年度の開設から時間が経ち、施設・設備には経年劣化がみられることから、適宜修繕や部分的な更新を図っていく。

**③対策費用（見込み）**

ランニングコスト及び軽微な修繕、部分的な更新等以外、大きな対策費用はなし。

| No.14 | 勤労福祉センター（ふれあいプール・ホット） | | |
|---|---|---|---|
| 所管 | 教育委員会 | 所在地 | 大字皆野字大背戸 2232 番地 1 |
| 土地の状況 | 町有地 | | |

**①施設の状況等**

| 代表建築年度 | 延床面積 | 経過年数(R2 年度末) | 耐用年数 | 劣化度 |
|---|---|---|---|---|
| 平成 4 年度 | 1,525 ㎡ | 28 年 | 38 年 | 29.1% |
| **平均利用者数** | **年間維持管理・運営費** | **大規模改修費** | **更新費用** | **40 年間の LCC** |
| 33,397 人 | 24,296 千円 | 305,016 千円 | 549,029 千円 | 1,825,865 千円 |

平成 4 年 6 月 20 日にオープンし、年間をとおして健康保持、体力向上、コミュニケーションの場として幅広い世代に利用されている温水プール施設。直近 5 年間の年間利用者数は約 3 万人程度で推移している。

平成 20 年度に屋根防水工事、平成 22 年度にボイラーNo.1 更新工事、平成 24 年度プール槽塗装工事、平成 29 年度に吐出配管や高圧引込ケーブル等の交換工事、平成 30 年度にプール槽防水塗装工事、令和 2 年度にトイレ改修工事を実施し、施設の長寿命化を図っている。

**②今後の運営方針、対策、実施時期等**

スポーツの振興や町民の健康増進のため、今後も継続して運営していく。ただし、平成 4 年度の開設から時間が経ち、施設・設備には経年劣化がみられることから、適宜修繕や部分的な更新を図っていく。

特に、給排水設備については老朽化が進行していることから、計画的に修繕・更新等を図っていく。

**③対策費用（見込み）**

ランニングコスト及び軽微な修繕、部分的な更新等以外、大きな対策費用はなし。

| No.15 | 弓道場 | | |
|---|---|---|---|
| 所管 | 教育委員会 | 所在地 | 大字皆野字山ノ上 3592 番地 1 |
| 土地の状況 | 借地 | | |

**①施設の状況等**

| 代表建築年度 | 延床面積 | 経過年数(R2 年度末) | 耐用年数 | 劣化度 |
|---|---|---|---|---|
| 昭和 54 年度 | 186 ㎡ | 41 年 | 34 年 | 20.0% |
| 平均利用者数 | 年間維持管理・運営費 | 大規模改修費 | 更新費用 | 40 年間の LCC |
| 1,108 人 | 474 千円 | 37,256 千円 | 67,061 千円 | 123,262 千円 |

6 人立ちの施設で、現在は町内団体を中心に定期利用や大会等に利用されている。平成 30 年度及び令和元年度にトイレ改修工事（大便器水洗洋式化、天井・壁・床改修）を実施した。

**②今後の運営方針、対策、実施時期等**

スポーツの振興や町民の健康増進のため、今後も継続して運営していく。

**③対策費用（見込み）**

ランニングコスト及び軽微な修繕等以外、大きな対策費用はなし。

## Ⅳ　産業・観光系施設

| No.16 | 旧水と緑のふれあい館 | | |
|---|---|---|---|
| 所管 | 産業観光課 | 所在地 | 大字下日野沢字籏塚 3993 番地 3 |
| 土地の状況 | 一部借地あり | | |

### ①施設の状況等

| 代表建築年度 | 延床面積 | 経過年数(R2 年度末) | 耐用年数 | 劣化度 |
|---|---|---|---|---|
| 平成 6 年度 | 765 ㎡ | 26 年 | 31 年 | 20.0% |
| **平均利用者数** | **年間維持管理・運営費** | **大規模改修費** | **更新費用** | **40 年間の LCC** |
| － | 6,271 千円 | 191,355 千円 | 306,168 千円 | 748,381 千円 |

竣工以降、温泉施設として活用してきたが、平成 30 年度に用途廃止し、現在は未活用である。指定避難所・避難場所となっている。また、土砂災害警戒区域となっている。

### ②今後の運営方針、対策、実施時期等

平成 30 年度に用途廃止して以降は未活用のままとなっている。従って、民間への売却や賃貸借、除却等、将来的な方向性について検討を要する状況にある。次期個別施設計画を策定するまでの 10 年の間（令和 12 年度まで）で将来的な方針を検討し結論を出す。

### ③対策費用（見込み）

維持管理費用以外、大きな対策費用はなし。

| No.17 | 美の山公園休憩舎 | | |
|---|---|---|---|
| 所管 | 産業観光課 | 所在地 | 秩父市黒谷横道上 2372 番地 1 |
| 土地の状況 | 借地 | | |

**①施設の状況等**

| 代表建築年度 | 延床面積 | 経過年数(R2 年度末) | 耐用年数 | 劣化度 |
|---|---|---|---|---|
| 昭和 54 年度 | 45 ㎡ | 41 年 | 38 年 | 58.1% |
| **平均利用者数** | **年間維持管理・運営費** | **大規模改修費** | **更新費用** | **40 年間の LCC** |
| － | 0 千円 | 11,295 千円 | 18,072 千円 | 29,367 千円 |

美の山公園内に所在している。秩父市との共有施設となっているが、現在は使用していない。

**②今後の運営方針、対策、実施時期等**

民間への売却や賃貸借、除却等、将来的な方向性について検討を要する状況にある。次期個別施設計画を策定するまでの 10 年の間（令和 12 年度まで）で将来的な運営方針を検討し結論を出す。

ただし、秩父市との共有施設であるため、除却の場合は秩父市と協議が必要となる。

**③対策費用（見込み）**

維持管理費用以外、大きな対策費用はなし。

| No.18 | あずまや（有形民俗文化財収蔵庫隣） | | |
|---|---|---|---|
| 所管 | 産業観光課 | 所在地 | 大字皆野字山ノ上 3610 番地 1 |
| 土地の状況 | 借地 | | |

**①施設の状況等**

| 代表建築年度 | 延床面積 | 経過年数(R2 年度末) | 耐用年数 | 劣化度 |
|---|---|---|---|---|
| 昭和 58 年度 | 20 ㎡ | 37 年 | 15 年 | 46.7% |
| 平均利用者数 | 年間維持管理・運営費 | 大規模改修費 | 更新費用 | 40 年間の LCC |
| － | 0 千円 | 5,063 千円 | 8,100 千円 | 13,163 千円 |

**②今後の運営方針、対策、実施時期等**

今後も継続して維持していく。

**③対策費用（見込み）**

維持管理費用以外、大きな対策費用はなし。

| No.19 | あずまや（美の山表参道） | | |
|---|---|---|---|
| 所管 | 産業観光課 | 所在地 | 大字皆野地内 |

**①施設の状況等**

| 代表建築年度 | 延床面積 | 経過年数(R2 年度末) | 耐用年数 | 劣化度 |
|---|---|---|---|---|
| 昭和 58 年度 | 20 ㎡ | 37 年 | 15 年 | 46.7% |
| 平均利用者数 | 年間維持管理・運営費 | 大規模改修費 | 更新費用 | 40 年間の LCC |
| － | 0 千円 | 5,063 千円 | 8,100 千円 | 13,163 千円 |

**②今後の運営方針、対策、実施時期等**

今後も継続して維持していく。

**③対策費用（見込み）**

維持管理費用以外、大きな対策費用はなし。

| No.20 | あずまや（破風山） | | |
|---|---|---|---|
| 所管 | 産業観光課 | 所在地 | 大字野巻字臼ケ平 1090 番地 |
| 土地の状況 | 借地 | | |

**①施設の状況等**

| 代表建築年度 | 延床面積 | 経過年数(R2 年度末) | 耐用年数 | 劣化度 |
|---|---|---|---|---|
| 昭和 50 年度 | 50 ㎡ | 45 年 | 15 年 | 46.7% |
| 平均利用者数 | 年間維持管理・運営費 | 大規模改修費 | 更新費用 | 40 年間の LCC |
| － | 0 千円 | 12,420 千円 | 19,872 千円 | 32,292 千円 |

**②今後の運営方針、対策、実施時期等**

今後も継続して維持していく。

**③対策費用（見込み）**

維持管理費用以外、大きな対策費用はなし。

| No.21 | あずまや（ふれあい広場） | | |
|---|---|---|---|
| 所管 | 産業観光課 | 所在地 | 大字下日野沢字籏塚 3988 番地 1 |
| 土地の状況 | 借地 | | |

**①施設の状況等**

| 代表建築年度 | 延床面積 | 経過年数(R2 年度末) | 耐用年数 | 劣化度 |
|---|---|---|---|---|
| 平成 7 年度 | 13 ㎡ | 25 年 | 15 年 | 46.7% |
| 平均利用者数 | 年間維持管理・運営費 | 大規模改修費 | 更新費用 | 40 年間の LCC |
| － | 944 千円 | 3,325 千円 | 3,547 千円 | 44,646 千円 |

**②今後の運営方針、対策、実施時期等**

今後も継続して維持していく。

**③対策費用（見込み）**

維持管理費用以外、大きな対策費用はなし。

| No.22 | 萬福寺観光トイレ | | |
|---|---|---|---|
| 所管 | 産業観光課 | 所在地 | 大字皆野字上富沢 1807 番地 |
| 土地の状況 | 借地 | | |

**①施設の状況等**

| 代表建築年度 | 延床面積 | 経過年数(R2 年度末) | 耐用年数 | 劣化度 |
|---|---|---|---|---|
| 平成 23 年度 | 16 ㎡ | 9 年 | 15 年 | 20.0% |
| 平均利用者数 | 年間維持管理・運営費 | 大規模改修費 | 更新費用 | 40 年間の LCC |
| － | 216 千円 | 4,025 千円 | 0 千円 | 12,676 千円 |

**②今後の運営方針、対策、実施時期等**

今後も継続して維持していく。

**③対策費用（見込み）**

維持管理費用以外、大きな対策費用はなし。

| No.23 | 旧農山村具展示館観光トイレ | | |
|---|---|---|---|
| 所管 | 産業観光課 | 所在地 | 大字皆野字山ノ上 3610 番地 1 |
| 土地の状況 | 借地 | | |

**①施設の状況等**

| 代表建築年度 | 延床面積 | 経過年数(R2 年度末) | 耐用年数 | 劣化度 |
|---|---|---|---|---|
| 昭和 57 年度 | 15 ㎡ | 38 年 | 38 年 | 48.4% |
| 平均利用者数 | 年間維持管理・運営費 | 大規模改修費 | 更新費用 | 40 年間の LCC |
| － | 40 千円 | 3,818 千円 | 6,108 千円 | 11,506 千円 |

利用状況や設備の状況を踏まえ、平成 31 年 3 月末で利用休止としている。

**②今後の運営方針、対策、実施時期等**

今後再開する目途もないことから、除却することとする。

**③対策費用（見込み）**

【令和 6 年度】除却（1,000 千円）

| No.24 | 下田野観光トイレ | | |
|---|---|---|---|
| 所管 | 産業観光課 | 所在地 | 大字下田野字田端 1079 番地 1 |
| 土地の状況 | 町有地 | | |

**①施設の状況等**

| 代表建築年度 | 延床面積 | 経過年数(R2 年度末) | 耐用年数 | 劣化度 |
|---|---|---|---|---|
| 昭和 63 年度 | 7 ㎡ | 32 年 | 34 年 | 52.3% |
| 平均利用者数 | 年間維持管理・運営費 | 大規模改修費 | 更新費用 | 40 年間の LCC |
| － | 189 千円 | 1,655 千円 | 2,648 千円 | 11,881 千円 |

**②今後の運営方針、対策、実施時期等**

今後も継続して維持していく。

**③対策費用（見込み）**

維持管理費用以外、大きな対策費用はなし。

| No.25 | 国神観光トイレ | | |
|---|---|---|---|
| 所管 | 産業観光課 | 所在地 | 大字国神字関谷 675 番地 3 |
| 土地の状況 | 借地 | | |

**①施設の状況等**

| 代表建築年度 | 延床面積 | 経過年数(R2 年度末) | 耐用年数 | 劣化度 |
|---|---|---|---|---|
| 平成 8 年度 | 19 ㎡ | 24 年 | 15 年 | 47.1% |
| 平均利用者数 | 年間維持管理・運営費 | 大規模改修費 | 更新費用 | 40 年間の LCC |
| － | 237 千円 | 4,750 千円 | 2,533 千円 | 16,768 千円 |

**②今後の運営方針、対策、実施時期等**

今後も継続して維持していく。

**③対策費用（見込み）**

維持管理費用以外、大きな対策費用はなし。

| No.26 | 桜ヶ谷観光トイレ | | |
|---|---|---|---|
| 所管 | 産業観光課 | 所在地 | 大字野巻字桜谷 906 番地 |
| 土地の状況 | 借地 | | |

**①施設の状況等**

| 代表建築年度 | 延床面積 | 経過年数(R2 年度末) | 耐用年数 | 劣化度 |
|---|---|---|---|---|
| 平成 8 年度 | 7 ㎡ | 24 年 | 34 年 | 52.3% |
| 平均利用者数 | 年間維持管理・運営費 | 大規模改修費 | 更新費用 | 40 年間の LCC |
| － | 172 千円 | 1,655 千円 | 883 千円 | 9,418 千円 |

**②今後の運営方針、対策、実施時期等**

今後も継続して維持していく。

**③対策費用（見込み）**

維持管理費用以外、大きな対策費用はなし。

| No.27 | 高松峠観光トイレ | | |
|---|---|---|---|
| 所管 | 産業観光課 | 所在地 | 大字下日野沢字東原 1115 番地 |
| 土地の状況 | 借地 | | |

**①施設の状況等**

| 代表建築年度 | 延床面積 | 経過年数(R2 年度末) | 耐用年数 | 劣化度 |
|---|---|---|---|---|
| 平成 8 年度 | 5 ㎡ | 24 年 | 34 年 | 52.3% |
| 平均利用者数 | 年間維持管理・運営費 | 大規模改修費 | 更新費用 | 40 年間の LCC |
| － | 53 千円 | 1,175 千円 | 627 千円 | 3,929 千円 |

**②今後の運営方針、対策、実施時期等**

今後も継続して維持していく。

**③対策費用（見込み）**

維持管理費用以外、大きな対策費用はなし。

| No.28 | 秩父華厳の滝観光トイレ | | |
|---|---|---|---|
| 所管 | 産業観光課 | 所在地 | 大字下日野沢字塔素 3286 番地 3 |
| 土地の状況 | 借地 | | |

**①施設の状況等**

| 代表建築年度 | 延床面積 | 経過年数(R2 年度末) | 耐用年数 | 劣化度 |
|---|---|---|---|---|
| 昭和 59 年度 | 7 ㎡ | 36 年 | 34 年 | 52.3% |
| 平均利用者数 | 年間維持管理・運営費 | 大規模改修費 | 更新費用 | 40 年間の LCC |
| － | 388 千円 | 1,655 千円 | 2,648 千円 | 19,817 千円 |

**②今後の運営方針、対策、実施時期等**

今後も継続して維持していく。

**③対策費用（見込み）**

維持管理費用以外、大きな対策費用はなし。

| No.29 | 下日野沢水潜寺観光トイレ | | |
|---|---|---|---|
| 所管 | 産業観光課 | 所在地 | 大字下日野沢字入口 3521 番地 1 |
| 土地の状況 | 借地 | | |

**①施設の状況等**

| 代表建築年度 | 延床面積 | 経過年数(R2 年度末) | 耐用年数 | 劣化度 |
|---|---|---|---|---|
| 昭和 56 年度 | 7 ㎡ | 39 年 | 34 年 | 52.3% |
| 平均利用者数 | 年間維持管理・運営費 | 大規模改修費 | 更新費用 | 40 年間の LCC |
| － | 86 円 | 1,655 千円 | 2,648 千円 | 7,734 千円 |

**②今後の運営方針、対策、実施時期等**

今後も継続して維持していく。

**③対策費用（見込み）**

維持管理費用以外、大きな対策費用はなし。

| No.30 | 日野沢観光トイレ | | |
|---|---|---|---|
| 所管 | 産業観光課 | 所在地 | 大字下日野沢字塔素 3548 番地 2 |
| 土地の状況 | 町有地 | | |

**①施設の状況等**

| 代表建築年度 | 延床面積 | 経過年数(R2 年度末) | 耐用年数 | 劣化度 |
|---|---|---|---|---|
| 平成 24 年度 | 15 ㎡ | 8 年 | 15 年 | 20.0% |
| 平均利用者数 | 年間維持管理・運営費 | 大規模改修費 | 更新費用 | 40 年間の LCC |
| － | 231 千円 | 3,778 千円 | 0 千円 | 12,998 千円 |

**②今後の運営方針、対策、実施時期等**

今後も継続して維持していく。

**③対策費用（見込み）**

維持管理費用以外、大きな対策費用はなし。

| No.31 | ふれあい広場観光トイレ | | |
|---|---|---|---|
| 所管 | 産業観光課 | 所在地 | 大字下日野沢字籏塚 3988 番地 1 |
| 土地の状況 | 借地 | | |

**①施設の状況等**

| 代表建築年度 | 延床面積 | 経過年数(R2 年度末) | 耐用年数 | 劣化度 |
|---|---|---|---|---|
| 平成 7 年度 | 24 ㎡ | 25 年 | 15 年 | 47.1% |
| 平均利用者数 | 年間維持管理・運営費 | 大規模改修費 | 更新費用 | 40 年間の LCC |
| － | 172 千円 | 6,000 千円 | 6,400 千円 | 19,287 千円 |

**②今後の運営方針、対策、実施時期等**

今後も継続して維持していく。

**③対策費用（見込み）**

維持管理費用以外、大きな対策費用はなし。

| No.32 | 旧更木町営バス待合所（トイレ） | | |
|---|---|---|---|
| 所管 | 産業観光課 | 所在地 | 大字金沢字更木 3188 番地 1 |
| 土地の状況 | 町有地 | | |

**①施設の状況等**

| 代表建築年度 | 延床面積 | 経過年数(R2 年度末) | 耐用年数 | 劣化度 |
|---|---|---|---|---|
| 昭和 59 年度 | 1 ㎡ | 36 年 | 15 年 | ※ |
| 平均利用者数 | 年間維持管理・運営費 | 大規模改修費 | 更新費用 | 40 年間の LCC |
| － | 0 千円 | 200 千円 | 320 千円 | 520 千円 |

※ 除却予定のため劣化度調査は省略している。

**②今後の運営方針、対策、実施時期等**

施設の老朽化と利用状況等を踏まえ、現在は利用休止としている。今後再開する目途もないことから、除却することとする。

**③対策費用（見込み）**

【令和 5 年度】除却（1,000 千円）

| No.33 | 三沢平草観光トイレ | | |
|---|---|---|---|
| 所管 | 産業観光課 | 所在地 | 大字三沢字平草 156 番地 1 |
| 土地の状況 | 借地 | | |

**①施設の状況等**

| 代表建築年度 | 延床面積 | 経過年数(R2 年度末) | 耐用年数 | 劣化度 |
|---|---|---|---|---|
| 昭和 61 年度 | 7 ㎡ | 34 年 | 34 年 | 52.3% |
| 平均利用者数 | 年間維持管理・運営費 | 大規模改修費 | 更新費用 | 40 年間の LCC |
| － | 82 千円 | 1,655 千円 | 2,648 千円 | 7,591 千円 |

**②今後の運営方針、対策、実施時期等**

今後も継続して維持していく。

**③対策費用（見込み）**

維持管理費用以外、大きな対策費用はなし。

| No.34 | 三沢芳ノ入観光トイレ | | |
|---|---|---|---|
| 所管 | 産業観光課 | 所在地 | 大字三沢字来谷 613 番地 1 |
| 土地の状況 | 町有地 | | |

**①施設の状況等**

| 代表建築年度 | 延床面積 | 経過年数(R2 年度末) | 耐用年数 | 劣化度 |
|---|---|---|---|---|
| 平成 22 年度 | 15 ㎡ | 10 年 | 15 年 | 20.0% |
| 平均利用者数 | 年間維持管理・運営費 | 大規模改修費 | 更新費用 | 40 年間の LCC |
| － | 270 千円 | 3,778 千円 | 0 千円 | 14,586 千円 |

**②今後の運営方針、対策、実施時期等**

今後も継続して維持していく。

**③対策費用（見込み）**

維持管理費用以外、大きな対策費用はなし。

| No.35 | 中三沢観光トイレ | | |
|---|---|---|---|
| 所管 | 産業観光課 | 所在地 | 大字三沢字西山 999 番地 1 |
| 土地の状況 | 借地 | | |

**①施設の状況等**

| 代表建築年度 | 延床面積 | 経過年数(R2 年度末) | 耐用年数 | 劣化度 |
|---|---|---|---|---|
| 平成 7 年度 | 15 ㎡ | 25 年 | 15 年 | 47.1% |
| 平均利用者数 | 年間維持管理・運営費 | 大規模改修費 | 更新費用 | 40 年間の LCC |
| － | 203 千円 | 3,750 千円 | 4,000 千円 | 15,879 千円 |

**②今後の運営方針、対策、実施時期等**

今後も継続して維持していく。

**③対策費用（見込み）**

天空のポピーや秩父高原牧場への観光客等、年間を通して利用が多いことを踏まえ、令和 3 年度に洋式化工事を実施する。以降は維持管理費用以外、大きな対策費用はなし。

【令和 3 年度】改修（925 千円）

| No.36 | 八幡神社公衆トイレ | | |
|---|---|---|---|
| 所管 | 産業観光課 | 所在地 | 大字三沢字坊谷戸 2844 番地 |
| 土地の状況 | 借地 | | |

**①施設の状況等**

| 代表建築年度 | 延床面積 | 経過年数(R2 年度末) | 耐用年数 | 劣化度 |
|---|---|---|---|---|
| 平成 10 年度 | 18 ㎡ | 22 年 | 15 年 | 47.1% |
| 平均利用者数 | 年間維持管理・運営費 | 大規模改修費 | 更新費用 | 40 年間の LCC |
| － | 94 千円 | 4,550 千円 | 0 千円 | 8,305 千円 |

**②今後の運営方針、対策、実施時期等**

今後も継続して維持していく。

**③対策費用（見込み）**

天空のポピーや秩父高原牧場への観光客等、年間を通して利用が多いことを踏まえ、令和 3 年度に洋式化工事を実施する。以降は維持管理費用以外、大きな対策費用はなし。

【令和 3 年度】改修（422 千円）

| No.37 | 金沢観光トイレ | | |
|---|---|---|---|
| 所管 | 産業観光課 | 所在地 | 大字金沢字妙部谷戸 2038 番地 5 |
| 土地の状況 | 町有地 | | |

**①施設の状況等**

| 代表建築年度 | 延床面積 | 経過年数(R2 年度末) | 耐用年数 | 劣化度 |
|---|---|---|---|---|
| 平成 30 年度 | 9 ㎡ | 3 年 | 15 年 | 20.0% |
| 平均利用者数 | 年間維持管理・運営費 | 大規模改修費 | 更新費用 | 40 年間の LCC |
| － | － | － | － | － |

※ 皆野町公共施設等白書作成後に竣工したため、平均利用者数、年間維持管理・運営費、大規模改修費、更新費用、40 年間の LCC のデータはなし。

**②今後の運営方針、対策、実施時期等**

今後も継続して維持していく。

**③対策費用（見込み）**

維持管理費用以外、大きな対策費用はなし。

| No.38 | 親鼻河原観光トイレ | | |
|---|---|---|---|
| 所管 | 産業観光課 | 所在地 | 大字皆野字吉丸 2581 番地 2 |
| 土地の状況 | 町有地 | | |

**①施設の状況等**

| 代表建築年度 | 延床面積 | 経過年数(R2 年度末) | 耐用年数 | 劣化度 |
|---|---|---|---|---|
| 令和 2 年度 | 3 ㎡ | 0 年 | 10 年 | 20.0% |
| 平均利用者数 | 年間維持管理・運営費 | 大規模改修費 | 更新費用 | 40 年間の LCC |
| － | － | － | － | － |

※ 皆野町公共施設等白書作成後に竣工したため、平均利用者数、年間維持管理・運営費、大規模改修費、更新費用、40 年間の LCC のデータはなし。

**②今後の運営方針、対策、実施時期等**

今後も継続して維持していく。

**③対策費用（見込み）**

維持管理費用以外、大きな対策費用はなし。

## Ⅴ　学校教育系施設

| No.39 | 学校給食センター | | |
|---|---|---|---|
| 所管 | 教育委員会 | 所在地 | 大字皆野字中根岸 1635 番地 1 |
| 土地の状況 | 一部借地あり | | |

### ①施設の状況等

| 代表建築年度 | 延床面積 | 経過年数(R2 年度末) | 耐用年数 | 劣化度 |
|---|---|---|---|---|
| 昭和 54 年度 | 560 ㎡ | 41 年 | 31 年 | 42.5% |
| **平均利用者数** | **年間維持管理・運営費** | **大規模改修費** | **更新費用** | **40 年間の LCC** |
| － | 42,532 千円 | 95,166 千円 | 184,734 千円 | 1,981,179 千円 |

施設の耐用年数を超過し、経年劣化が進んでいる。平成 27 年度に調理室、下処理室天井等塗装・事務室天井改修工事を行ったが、現在も調理室内天井に塗装剥がれがあるほか、大雨が降ると事務室等の天井も雨漏りする状態である。

学校給食法第 9 条第 1 項の規定に基づき「学校給食衛生管理基準」が平成 21 年 4 月 1 日より施行されているが、現在の施設では大部分が既存不適格の状況である。工夫しながら運営をしているが、平成 30 年度の保健所による立入検査において、床・壁・天井等の計画的な補修、大量調理衛生管理マニュアルに基づいたゾーン管理化（汚染区域、非汚染区域など）について指摘があり、改善を要する状況である。

### ②今後の運営方針、対策、実施時期等

令和 2 年度に学校給食検討委員会を設置し、令和 6 年度の竣工を目途に更新（建て替え）を検討している。

### ③対策費用（見込み）

建替えまでの間は、ランニングコスト及び施設・設備の修繕、部分的な更新等以外、大きな対策費用はなし。

## Ⅵ　子育て支援施設

| No.40 | 皆野学童保育所 | | |
|---|---|---|---|
| 所管 | 健康福祉課 | 所在地 | 大字皆野字夏内 2120 番地 4 |
| 土地の状況 | 一部借地あり | | |

### ①施設の状況等

| 代表建築年度 | 延床面積 | 経過年数(R2 年度末) | 耐用年数 | 劣化度 |
|---|---|---|---|---|
| 平成　4 年度 | 849 ㎡ | 28 年 | 47 年 | 20.0% |
| 平成 27 年度 | | 5 年 | 22 年 | 20.0% |
| **平均利用者数** | **年間維持管理・運営費** | **大規模改修費** | **更新費用** | **40 年間の LCC** |
| 76 人 | 6,645 千円 | 144,347 千円 | 231,017 千円 | 641,155 千円 |

指定管理者制度による子育て支援施設である。平成 4 年度に柔剣道場との複合施設として竣工した。また、対象児童の増加を受け、平成 27 年度に別棟を増築している。

### ②今後の運営方針、対策、実施時期等

子育て支援の観点から、学童保育所は今後も継続して運営していく。

### ③対策費用（見込み）

ランニングコスト及び軽微な修繕等以外、大きな対策費用はなし。

| No.41 | 国神学童保育所 | | |
|---|---|---|---|
| 所管 | 健康福祉課 | 所在地 | 大字大渕字丸山 112 番地 1 |
| 土地の状況 | 町有地 | | |

**①施設の状況等**

| 代表建築年度 | 延床面積 | 経過年数(R2 年度末) | 耐用年数 | 劣化度 |
|---|---|---|---|---|
| 平成 21 年度 | 186 ㎡ | 11 年 | 22 年 | 25.9% |
| 平均利用者数 | 年間維持管理・運営費 | 大規模改修費 | 更新費用 | 40 年間の LCC |
| 29 人 | 3,527 千円 | 31,603 千円 | 0 千円 | 172,693 千円 |

指定管理者制度による子育て支援施設である。

**②今後の運営方針、対策、実施時期等**

子育て支援の観点から、学童保育所は今後も継続して運営していく。

**③対策費用（見込み）**

ランニングコスト及び軽微な修繕等以外、大きな対策費用はなし。

## Ⅶ　保健・福祉施設

| No.42 | 老人福祉センター長生荘 | | |
|---|---|---|---|
| 所管 | 健康福祉課 | 所在地 | 大字大渕字丸山 103 番地 1 |
| 土地の状況 | 一部借地あり | | |

### ①施設の状況等

| 代表建築年度 | 延床面積 | 経過年数(R2 年度末) | 耐用年数 | 劣化度 |
|---|---|---|---|---|
| 昭和 56 年度 | 1,234 ㎡ | 39 年 | 47 年 | 20.0% |
| **平均利用者数** | **年間維持管理・運営費** | **大規模改修費** | **更新費用** | **40 年間の LCC** |
| 19,762 人 | 11,526 千円 | 246,806 千円 | 430,664 千円 | 1,138,529 千円 |

指定管理者制度による高齢者福祉施設である。

昭和 57 年に、町内に居住する高齢者の健康増進を図ることを目的に設置した。現在大広間、入浴施設等を備え高齢者の健康増進に活用されるほか、地域包括支援センター、シルバー人材センター、社会福祉協議会の事務所としても活用している。平成 28 年度に屋根改修工事を実施しており屋根と外壁の大規模修繕が完了している。また、平成 26 年度に建具更新工事、平成 30 年度に風呂改修工事を実施し建物内部の改修も概ね完了している。

また、指定避難所・避難場所となっており、令和 2 年度に空調設備の整備を行った。

### ②今後の運営方針、対策、実施時期等

適切な維持管理を行いながら今後も継続して運営していく。

### ③対策費用（見込み）

ランニングコスト及び軽微な修繕等以外、大きな対策費用はなし。

## Ⅷ　行政系施設

| No.43 | 役場庁舎 | | |
|---|---|---|---|
| 所管 | 総務課 | 所在地 | 大字皆野字水押 1420 番地 1 |
| 土地の状況 | 一部借地あり | | |

### ①施設の状況等

| 代表建築年度 | 延床面積 | 経過年数(R2 年度末) | 耐用年数 | 劣化度 |
|---|---|---|---|---|
| 平成 2 年度 | 3,865 ㎡ | 30 年 | 50 年 | 21.6% |
| **平均利用者数** | **年間維持管理・運営費** | **大規模改修費** | **更新費用** | **40 年間の LCC** |
| － | 15,767 千円 | 966,343 千円 | 1,508,228 千円 | 3,105,265 千円 |

役場庁舎は、町政の中心的な施設として使用してきた。平成 23 年度以降、照明・空調設備の更新、非常用電源設備の設置、アーケード部分の防水工事、駐車場の舗装打換え、トイレ洋式化、屋内消火栓用設備の更新等を実施してきた。

### ②今後の運営方針、対策、実施時期等

竣工から 30 年が経過しており、今後も安全かつ長期的に使用していくためには施設・設備の点検やメンテナンスを実施していく必要がある。次期個別施設計画を策定するまでの 10 年の間（令和 12 年度まで）で施設の点検を実施し、適宜修繕や部分的な更新を図っていく。

また、外トイレは昭和 53 年度の建築と古く、老朽化が進んでいるため、令和 4 年度に更新（建て替え）を行う。

### ③対策費用（見込み）

○　【令和 4 年度】外トイレ更新（14,000 千円）

○　その他、ランニングコスト及び軽微な修繕、部分的な更新等以外、大きな対策費用はなし。

| No.44 | 消防団第１分団第１部詰所 | | |
|---|---|---|---|
| 所管 | 総務課 | 所在地 | 大字皆野字石神井 2363 番地 1 |
| 土地の状況 | 一部借地あり | | |

**①施設の状況等**

| 代表建築年度 | 延床面積 | 経過年数(R2 年度末) | 耐用年数 | 劣化度 |
|---|---|---|---|---|
| 昭和 53 年度 | 70 ㎡ | 42 年 | 34 年 | ※ |
| **平均利用者数** | **年間維持管理・運営費** | **大規模改修費** | **更新費用** | **40 年間の LCC** |
| － | 108 千円 | 17,483 千円 | 27,972 千円 | 49,769 千円 |

※ 当面の間は継続して使用するため劣化度調査は省略している。

現在使用している消防団詰所の中では最も長く使用している。昭和 53 年の竣工から 42 年が経過しているが、平成 29 年度に内装のリフォーム工事を実施した。また、令和 3 年度には老朽化した外階段と火の見櫓の補修・補強工事を実施する予定である。

**②今後の運営方針、対策、実施時期等**

適切な維持管理を行いながら今後も継続して活用していく。

**③対策費用（見込み）**

○ 【令和 3 年度】外階段・火の見櫓補強改修工事（1,119 千円）

○ その他、ランニングコスト及び軽微な修繕、部分的な更新等以外、大きな対策費用はなし。

| No.45 | 消防団第１分団第２部詰所 | | |
|---|---|---|---|
| 所管 | 総務課 | 所在地 | 大字皆野字遠原 967 番地 1 |
| 土地の状況 | 町有地 | | |

**①施設の状況等**

| 代表建築年度 | 延床面積 | 経過年数(R2 年度末) | 耐用年数 | 劣化度 |
|---|---|---|---|---|
| 昭和 55 年度 | 96 ㎡ | 40 年 | 34 年 | ※ |
| **平均利用者数** | **年間維持管理・運営費** | **大規模改修費** | **更新費用** | **40 年間の LCC** |
| － | 425 千円 | 24,115 千円 | 38,584 千円 | 79,704 千円 |

※ 当面の間は継続して使用するため劣化度調査は省略している。

内装については大規模なリフォームは実施していないが、平成 27 年度に壁紙の修繕を実施している。また、令和元年度から 2 年度にかけ、外装の改修工事を実施した。

**②今後の運営方針、対策、実施時期等**

適切な維持管理を行いながら今後も継続して活用していく。

**③対策費用（見込み）**

ランニングコスト及び軽微な修繕、部分的な更新等以外、大きな対策費用はなし。

※ 同じ建物内のまちなか観光トイレ・観光情報館・移住相談センター部分については、No.65（p.62）に別途掲載。

| No.46 | 消防団第２分団詰所 | | |
|---|---|---|---|
| 所管 | 総務課 | 所在地 | 大字大渕字丸山 113 番地 1 |
| 土地の状況 | 町有地 | | |

**①施設の状況等**

| 代表建築年度 | 延床面積 | 経過年数(R2 年度末) | 耐用年数 | 劣化度 |
|---|---|---|---|---|
| 平成 29 年度 | 177 ㎡ | 5 年 | 34 年 | ※ |
| **平均利用者数** | **年間維持管理・運営費** | **大規模改修費** | **更新費用** | **40 年間の LCC** |
| － | － | － | － | － |

※ 皆野町公共施設等白書作成後に竣工したため、平均利用者数、年間維持管理・運営費、大規模改修費、更新費用、40 年間の LCC のデータはなし。
※ 竣工間もないことから劣化度調査は省略している。

消防団再編強化事業の一環として、平成 29 年に竣工した。

**②今後の運営方針、対策、実施時期等**

適切な維持管理を行いながら今後も継続して活用していく。

**③対策費用（見込み）**

ランニングコスト及び軽微な修繕、部分的な更新等以外、大きな対策費用はなし。

| No.47 | 旧消防団第２分団第１部詰所 | | |
|---|---|---|---|
| 所管 | 総務課 | 所在地 | 大字大渕字山ノ根 345 番地 1 |
| 土地の状況 | 町有地 | | |

**①施設の状況等**

| 代表建築年度 | 延床面積 | 経過年数(R2 年度末) | 耐用年数 | 劣化度 |
|---|---|---|---|---|
| 平成 2 年度 | 95 ㎡ | 30 年 | 34 年 | 23.8% |
| **平均利用者数** | **年間維持管理・運営費** | **大規模改修費** | **更新費用** | **40 年間の LCC** |
| － | 61 千円 | 23,658 千円 | 37,852 千円 | 63,949 千円 |

消防団再編強化事業に伴い、第 2 分団詰所に統合されたことから使用しなくなった。比較的新しい建物であることから、将来的に倉庫等への転用を見込んでいる。

**②今後の運営方針、対策、実施時期等**

次期個別施設計画を策定するまでの 10 年の間（令和 12 年度まで）で今後の対策を検討し、他用途への転用や除却等、結論を出す。

**③対策費用（見込み）**

当面の間は大きな対策費用はなし。

| No.48 | 消防団第３分団詰所 | | |
|---|---|---|---|
| 所管 | 総務課 | 所在地 | 大字下日野沢字強清水 3548 番地 9 |
| 土地の状況 | 町有地 | | |

**①施設の状況等**

| 代表建築年度 | 延床面積 | 経過年数(R2 年度末) | 耐用年数 | 劣化度 |
|---|---|---|---|---|
| 平成 25 年度 | 135 ㎡ | 7 年 | 34 年 | ※ |
| 平均利用者数 | 年間維持管理・運営費 | 大規模改修費 | 更新費用 | 40 年間の LCC |
| － | 83 千円 | 33,750 千円 | 0 千円 | 37,071 千円 |

※ 竣工間もないことから劣化度調査は省略している。

消防団再編強化事業の一環として、平成 25 年に竣工した。

**②今後の運営方針、対策、実施時期等**

適切な維持管理を行いながら今後も継続して活用していく。

**③対策費用（見込み）**

ランニングコスト及び軽微な修繕、部分的な更新等以外、大きな対策費用はなし。

| No.49 | 旧消防団第３分団器具置場 | | |
|---|---|---|---|
| 所管 | 総務課 | 所在地 | 大字下日野沢字上小畑 2763 番地 1 |
| 土地の状況 | 借地 | | |

**①施設の状況等**

| 代表建築年度 | 延床面積 | 経過年数(R2 年度末) | 耐用年数 | 劣化度 |
|---|---|---|---|---|
| 昭和 46 年度 | 33 ㎡ | 49 年 | 34 年 | ※ |
| **平均利用者数** | **年間維持管理・運営費** | **大規模改修費** | **更新費用** | **40 年間の LCC** |
| － | 39 千円 | 8,155 千円 | 13,048 千円 | 22,765 千円 |

※ 除却予定のため劣化度調査は省略している。

消防団再編強化事業に伴い、第 3 分団詰所に統合されたことから使用しなくなった。

**②今後の運営方針、対策、実施時期等**

老朽化が進んでいることや、他用途への転用の見込みがないこと、更には土地が借地であることを踏まえ、令和 3 年度に除却する。

**③対策費用（見込み）**

【令和 3 年度】除却（2,000 千円）

| No.50 | 旧消防団第３分団第２部詰所 | | |
|---|---|---|---|
| 所管 | 総務課 | 所在地 | 大字上日野沢字東門平 1744 番地 |
| 土地の状況 | 借地 | | |

**①施設の状況等**

| 代表建築年度 | 延床面積 | 経過年数(R2 年度末) | 耐用年数 | 劣化度 |
|---|---|---|---|---|
| 昭和 47 年度 | 33 ㎡ | 48 年 | 34 年 | ※ |
| **平均利用者数** | **年間維持管理・運営費** | **大規模改修費** | **更新費用** | **40 年間の LCC** |
| － | 34 千円 | 8,155 千円 | 13,048 千円 | 22,565 千円 |

※ 除却予定のため劣化度調査は省略している。

消防団再編強化事業に伴い、第 3 分団詰所に統合されたことから使用しなくなった。

**②今後の運営方針、対策、実施時期等**

老朽化が進んでいることや、他用途への転用の見込みがないことを踏まえ、令和 6 年度に除却する。

**③対策費用（見込み）**

【令和 6 年度】除却（2,000 千円）

| No.51 | 消防団第４分団詰所 | | |
|---|---|---|---|
| 所管 | 総務課 | 所在地 | 大字金沢字天沢 2644 番地 1 |
| 土地の状況 | 町有地 | | |

**①施設の状況等**

| 代表建築年度 | 延床面積 | 経過年数(R2 年度末) | 耐用年数 | 劣化度 |
|---|---|---|---|---|
| 平成 27 年度 | 159 ㎡ | 5 年 | 34 年 | ※ |
| 平均利用者数 | 年間維持管理・運営費 | 大規模改修費 | 更新費用 | 40 年間の LCC |
| － | 3 千円 | 39,725 千円 | 0 千円 | 39,845 千円 |

※ 竣工間もないことから劣化度調査は省略している。

消防団再編強化事業の一環として、平成 27 年に竣工した。

**②今後の運営方針、対策、実施時期等**

適切な維持管理を行いながら今後も継続して活用していく。

**③対策費用（見込み）**

ランニングコスト及び軽微な修繕、部分的な更新等以外、大きな対策費用はなし。

| No.52 | 旧消防団第４分団第２部詰所 | | |
|---|---|---|---|
| 所管 | 総務課 | 所在地 | 大字金沢字出牛 259 番地 1 |
| 土地の状況 | 借地 | | |

**①施設の状況等**

| 代表建築年度 | 延床面積 | 経過年数(R2 年度末) | 耐用年数 | 劣化度 |
|---|---|---|---|---|
| 昭和 52 年度 | 33 ㎡ | 43 年 | 34 年 | ※ |
| 平均利用者数 | 年間維持管理・運営費 | 大規模改修費 | 更新費用 | 40 年間の LCC |
| － | 62 千円 | 8,155 千円 | 13,048 千円 | 23,672 千円 |

※ 除却予定のため劣化度調査は省略している。

消防団再編強化事業に伴い、第 4 分団詰所に統合されたことから使用しなくなった。

**②今後の運営方針、対策、実施時期等**

老朽化が進んでいることや、他用途への転用の見込みがないことを踏まえ、令和 7 年度に除却する。

**③対策費用（見込み）**

【令和 7 年度】除却（2,000 千円）

| No.53 | 旧消防団第４分団第３部詰所 | | |
|---|---|---|---|
| 所管 | 総務課 | 所在地 | 大字金沢字更木 3187 番地 1 |
| 土地の状況 | 借地 | | |

**①施設の状況等**

| 代表建築年度 | 延床面積 | 経過年数(R2 年度末) | 耐用年数 | 劣化度 |
|---|---|---|---|---|
| 昭和 53 年度 | 33 ㎡ | 42 年 | 34 年 | ※ |
| 平均利用者数 | 年間維持管理・運営費 | 大規模改修費 | 更新費用 | 40 年間の LCC |
| － | 65 千円 | 8,155 千円 | 13,048 千円 | 23,797 千円 |

※ 除却予定のため劣化度調査は省略している。

消防団再編強化事業に伴い、第 4 分団詰所に統合されたことから使用しなくなった。

**②今後の運営方針、対策、実施時期等**

老朽化が進んでいることや、他用途への転用の見込みがないことを踏まえ、令和 4 年度に除却する。

**③対策費用（見込み）**

【令和 4 年度】除却（2,000 千円）

| No.54 | 消防団第５分団詰所 | | |
|---|---|---|---|
| 所管 | 総務課 | 所在地 | 大字三沢字ソリ町 1544 番地 2 |
| 土地の状況 | 町有地 | | |

**①施設の状況等**

| 代表建築年度 | 延床面積 | 経過年数(R2 年度末) | 耐用年数 | 劣化度 |
|---|---|---|---|---|
| 平成 27 年度 | 132 ㎡ | 5 年 | 34 年 | ※ |
| 平均利用者数 | 年間維持管理・運営費 | 大規模改修費 | 更新費用 | 40 年間の LCC |
| － | 167 千円 | 32,910 千円 | 0 千円 | 39,598 千円 |

※ 竣工間もないことから劣化度調査は省略している。

消防団再編強化事業の一環として、平成 27 年に竣工した。

**②今後の運営方針、対策、実施時期等**

適切な維持管理を行いながら今後も継続して活用していく。

**③対策費用（見込み）**

ランニングコスト及び軽微な修繕、部分的な更新等以外、大きな対策費用はなし。

| No.55 | 旧消防団第５分団第１部詰所 | | |
|---|---|---|---|
| 所管 | 総務課 | 所在地 | 大字三沢字広町 2095 番地 2 |
| 土地の状況 | 町有地 | | |

**①施設の状況等**

| 代表建築年度 | 延床面積 | 経過年数(R2 年度末) | 耐用年数 | 劣化度 |
|---|---|---|---|---|
| 昭和 52 年度 | 46 ㎡ | 43 年 | 22 年 | ※ |
| 平均利用者数 | 年間維持管理・運営費 | 大規模改修費 | 更新費用 | 40 年間の LCC |
| － | 65 千円 | 11,490 千円 | 18,384 千円 | 32,484 千円 |

※ 除却予定のため劣化度調査は省略している。

消防団再編強化事業に伴い、第 5 分団詰所に統合されたことから使用しなくなった。

**②今後の運営方針、対策、実施時期等**

老朽化が進んでいることや、他用途への転用の見込みがないことを踏まえ、令和 8 年度に除却する。

**③対策費用（見込み）**

【令和 8 年度】除却（2,500 千円）

| No.56 | 旧消防団第５分団第３部詰所 | | |
|---|---|---|---|
| 所管 | 総務課 | 所在地 | 大字三沢字来谷 613 番地 1 |
| 土地の状況 | 町有地 | | |

**①施設の状況等**

| 代表建築年度 | 延床面積 | 経過年数(R2 年度末) | 耐用年数 | 劣化度 |
|---|---|---|---|---|
| 昭和 47 年度 | 33 ㎡ | 48 年 | 34 年 | ※ |
| 平均利用者数 | 年間維持管理・運営費 | 大規模改修費 | 更新費用 | 40 年間の LCC |
| － | 56 千円 | 8,155 千円 | 13,048 千円 | 23,456 千円 |

※ 除却予定のため劣化度調査は省略している。

消防団再編強化事業に伴い、第 5 分団詰所に統合されたことから使用しなくなった。

**②今後の運営方針、対策、実施時期等**

老朽化が進んでいることや、他用途への転用の見込みがないことを踏まえ、令和 5 年度に除却する。

**③対策費用（見込み）**

【令和 5 年度】除却（2,000 千円）

| No.57 | 倉庫（国神地内） | | |
|---|---|---|---|
| 所管 | 総務課 | 所在地 | 大字大渕字山ノ根 345 番地 3 |
| 土地の状況 | 町有地 | | |

**①施設の状況等**

| 代表建築年度 | 延床面積 | 経過年数(R2 年度末) | 耐用年数 | 劣化度 |
|---|---|---|---|---|
| 昭和 29 年度 | 46 ㎡ | 66 年 | 34 年 | 93.3% |
| 平均利用者数 | 年間維持管理・運営費 | 大規模改修費 | 更新費用 | 40 年間の LCC |
| － | 0 千円 | 11,500 千円 | 18,400 千円 | 29,900 千円 |

旧国神村役場の倉庫で、現在使用していない。また、劣化が進んでおり、転用や再度の活用が困難な状況にある。

**②今後の運営方針、対策、実施時期等**

劣化が進んでおり、転用や再度の活用が困難な状況であることから、令和 4 年度に除却する。

**③対策費用（見込み）**

【令和 4 年度】除却（2,500 千円）

| No.58 | 町営バス車庫 | | |
|---|---|---|---|
| 所管 | 総務課 | 所在地 | 大字下日野沢字中平 466 番地 1 |
| 土地の状況 | 町有地 | | |

**①施設の状況等**

| 代表建築年度 | 延床面積 | 経過年数(R2 年度末) | 耐用年数 | 劣化度 |
|---|---|---|---|---|
| 昭和 54 年度 | 110 ㎡ | 41 年 | 31 年 | 22.2% |
| 平均利用者数 | 年間維持管理・運営費 | 大規模改修費 | 更新費用 | 40 年間の LCC |
| － | 23 千円 | 27,500 千円 | 44,000 千円 | 72,436 千円 |

**②今後の運営方針、対策、実施時期等**

今後も継続して維持していく。

**③対策費用（見込み）**

維持管理費用以外、大きな対策費用はなし。

## Ⅸ　公営住宅

| No.59 | 町営住宅親鼻団地 | | |
|---|---|---|---|
| 所管 | 建設課 | 所在地 | 大字皆野字辻原 2564 番地 |
| 土地の状況 | 借地 | | |

### ①施設の状況等

| 対　　象 | 代表建築年度 | 延　床　面　積 | 経過年数(R2 年度末) | 耐用年数 | 劣　化　度 |
|---|---|---|---|---|---|
| 1・2 号棟 | 昭和 47 年度 | 1,149 ㎡ | 48 年 | 38 年 | 32.3% |
| 3・5・6 号棟 | 昭和 52 年度 | | 43 年 | 38 年 | 38.5% |

| 平均利用者数 | 年間維持管理・運営費 | 大規模改修費 | 更　新　費　用 | 40 年間の LCC |
|---|---|---|---|---|
| － | ▲2,110 千円 | 195,269 千円 | 321,619 千円 | 432,488 千円 |

竣工から長期間が経過しており、老朽化が進んでおり、今後も維持費や修繕料の増額が見込まれる。また、土地が借地であることから、土地使用料も発生している。

### ②今後の運営方針、対策、実施時期等

今後約 15 年後（令和 18 年度）を目途に廃止する方向で検討を進める。次期個別施設計画を策定するまでの 10 年の間（令和 12 年度まで）で最終的な結論を出す。

### ③対策費用（見込み）

維持管理費用以外、大きな対策費用はなし。

| No.60 | 町営住宅上富沢団地 | | |
|---|---|---|---|
| 所管 | 建設課 | 所在地 | 大字皆野字上富沢 1789 番地 1 |
| 土地の状況 | 町有地 | | |

**①施設の状況等**

| 代表建築年度 | 延床面積 | 経過年数(R2 年度末) | 耐用年数 | 劣化度 |
|---|---|---|---|---|
| 昭和 59 年度 | 693 ㎡ | 37 年 | 38 年 | 31.4% |
| 平均利用者数 | 年間維持管理・運営費 | 大規模改修費 | 更新費用 | 40 年間の LCC |
| － | ▲2,703 千円 | 117,810 千円 | 194,040 千円 | 203,718 千円 |

**②今後の運営方針、対策、実施時期等**

今後も継続して維持していく。

**③対策費用（見込み）**

維持管理費用以外、大きな対策費用はなし。

| No.61 | 町営住宅大浜団地 | | |
|---|---|---|---|
| 所管 | 建設課 | 所在地 | 大字皆野字中之芝 61 番地 1 |
| 土地の状況 | 借地 | | |

**①施設の状況等**

| 代表建築年度 | 延床面積 | 経過年数(R2 年度末) | 耐用年数 | 劣化度 |
|---|---|---|---|---|
| 昭和 59 年度 | 1,386 ㎡ | 36 年 | 38 年 | 29.2% |
| **平均利用者数** | **年間維持管理・運営費** | **大規模改修費** | **更新費用** | **40 年間の LCC** |
| － | ▲2,651 千円 | 235,620 千円 | 388,080 千円 | 517,675 千円 |

土地が借地であることから、土地使用料も発生している。また、竣工から年月が経過していることから、今後の維持費や修繕料の増額が見込まれる。

**②今後の運営方針、対策、実施時期等**

今後約 15 年後（令和 18 年度）を目途に廃止する方向で検討を進める。次期個別施設計画を策定するまでの 10 年の間（令和 12 年度まで）で最終的な結論を出す。

**③対策費用（見込み）**

維持管理費用以外、大きな対策費用はなし。

| No.62 | 町営住宅下大浜団地 | | |
|---|---|---|---|
| 所管 | 建設課 | 所在地 | 大字皆野字柳瀬 313 番地 3 |
| 土地の状況 | 町有地 | | |

**①施設の状況等**

| 代表建築年度 | 延床面積 | 経過年数(R2 年度末) | 耐用年数 | 劣化度 |
|---|---|---|---|---|
| 昭和 61 年度 | 566 ㎡ | 34 年 | 22 年 | 20.0% |
| 平均利用者数 | 年間維持管理・運営費 | 大規模改修費 | 更新費用 | 40 年間の LCC |
| － | ▲1,804 千円 | 96,288 千円 | 158,592 千円 | 182,739 千円 |

**②今後の運営方針、対策、実施時期等**

今後も継続して維持していく。

**③対策費用（見込み）**

維持管理費用以外、大きな対策費用はなし。

| No.63 | 町営住宅下田野団地 | | |
|---|---|---|---|
| 所管 | 建設課 | 所在地 | 大字下田野字上川端 1249 番地 1 |
| 土地の状況 | 借地 | | |

**①施設の状況等**

| 代表建築年度 | 延床面積 | 経過年数(R2 年度末) | 耐用年数 | 劣化度 |
|---|---|---|---|---|
| 昭和 53 年度 | 927 ㎡ | 42 年 | 38 年 | 20.0% |
| 平均利用者数 | 年間維持管理・運営費 | 大規模改修費 | 更新費用 | 40 年間の LCC |
| － | ▲2,824 千円 | 157,539 千円 | 259,476 千円 | 304,067 千円 |

土地が借地であることから、土地使用料も発生している。また、竣工から年月が経過していることから、今後の維持費や修繕料の増額が見込まれる。

**②今後の運営方針、対策、実施時期等**

今後約 15 年後（令和 18 年度）を目途に廃止する方向で検討を進める。次期個別施設計画を策定するまでの 10 年の間（令和 12 年度まで）で最終的な結論を出す。

**③対策費用（見込み）**

維持管理費用以外、大きな対策費用はなし。

| No.64 | 町営住宅金崎団地 | | |
|---|---|---|---|
| 所管 | 建設課 | 所在地 | 大字金崎字親鼻 122 番地 1 |
| 土地の状況 | 町有地 | | |

**①施設の状況等**

| 代表建築年度 | 延床面積 | 経過年数(R2 年度末) | 耐用年数 | 劣化度 |
|---|---|---|---|---|
| 昭和 56 年度 | 1,691 ㎡ | 39 年 | 38 年 | 31.4% |
| 平均利用者数 | 年間維持管理・運営費 | 大規模改修費 | 更新費用 | 40 年間の LCC |
| － | ▲5,436 千円 | 287,526 千円 | 473,572 千円 | 543,667 千円 |

**②今後の運営方針、対策、実施時期等**

今後も継続して維持していく。

**③対策費用（見込み）**

維持管理費用以外、大きな対策費用はなし。

## Ｘ　その他

| No.65 | まちなか観光トイレ・観光情報館・移住相談センター （寄ってんべぇ　みなのんち） | | |
|---|---|---|---|
| 所管 | みらい創造課・産業観光課 | 所在地 | 大字皆野字遠原 967 番地 1 |
| 土地の状況 | 町有地 | | |

### ①施設の状況等

| 代表建築年度 | 延床面積 | 経過年数(R2 年度末) | 耐用年数 | 劣化度 |
|---|---|---|---|---|
| 昭和 55 年度 | 111 ㎡ | 40 年 | 34 年 | 20.0% |
| **平均利用者数** | **年間維持管理・運営費** | **大規模改修費** | **更新費用** | **40 年間の LCC** |
| － | 196 千円 | 22,180 千円 | 39,924 千円 | 69,954 千円 |

昭和 55 年の竣工以降、町営バス発着所として使用してきたが、令和元年度から 2 年度にかけて改修工事を実施し、リニューアルした。現在は 1 階にまちなか観光トイレ・観光情報館、2 階に移住相談センター「みんなのみなの暮らし案内舎」を配置し、施設全体の愛称を「寄ってんべぇ みなのんち」としている。

### ②今後の運営方針、対策、実施時期等

適切な維持管理を行いながら今後も継続して運営していく。

### ③対策費用（見込み）

ランニングコスト及び軽微な修繕、部分的な更新等以外、大きな対策費用はなし。

| No.66 | 平草地区ゴミ集積所 | | |
|---|---|---|---|
| 所管 | 産業観光課 | 所在地 | 大字三沢字平草 156 番地 1 |
| 土地の状況 | 借地 | | |

**①施設の状況等**

| 代表建築年度 | 延床面積 | 経過年数(R2 年度末) | 耐用年数 | 劣化度 |
|---|---|---|---|---|
| 昭和 61 年度 | 16 ㎡ | 34 年 | 34 年 | 25.3% |
| 平均利用者数 | 年間維持管理・運営費 | 大規模改修費 | 更新費用 | 40 年間の LCC |
| － | 0 千円 | 3,246 千円 | 5,843 千円 | 9,089 千円 |

**②今後の運営方針、対策、実施時期等**

今後も継続して維持していく。

**③対策費用（見込み）**

維持管理費用以外、大きな対策費用はなし。

| No.67 | 親鼻区第二公会堂裏家屋 | | |
|---|---|---|---|
| 所管 | 総務課 | 所在地 | 大字皆野字辻原 2511 番地 1 |
| 土地の状況 | 町有地 | | |

**①施設の状況等**

| 代表建築年度 | 延床面積 | 経過年数(R2 年度末) | 耐用年数 | 劣化度 |
|---|---|---|---|---|
| 昭和 52 年度 | 71 ㎡ | 43 年 | 22 年 | 53.7% |
| 平均利用者数 | 年間維持管理・運営費 | 大規模改修費 | 更新費用 | 40 年間の LCC |
| － | 0 千円 | 14,294 千円 | 25,729 千円 | 40,023 千円 |

現在使用していない。また、劣化が進んでおり、転用や再度の活用が困難な状況にある。

**②今後の運営方針、対策、実施時期等**

令和 5 年度に除却する。

**③対策費用（見込み）**

【令和 5 年度】除却（3,500 千円）

| No.68 | 旧日野沢山の家 | | |
|---|---|---|---|
| 所管 | 総務課 | 所在地 | 大字上日野沢字山ノ神 652 番地 2 |
| 土地の状況 | 町有地（ただし、進入路・旧校庭等は民地） | | |

**①施設の状況等**

| 代表建築年度 | 延床面積 | 経過年数(R2 年度末) | 耐用年数 | 劣化度 |
|---|---|---|---|---|
| 昭和 37 年度 | 483 ㎡ | 41 年 | 22 年 | 35.2% |
| **平均利用者数** | **年間維持管理・運営費** | **大規模改修費** | **更新費用** | **40 年間の LCC** |
| － | ▲360 千円 | 96,508 千円 | 173,714 千円 | 255,822 千円 |

昭和 37 年に日野沢小学校立沢分校として竣工した。昭和 54 年の分校廃止以降は、「日野沢山の家」として運営された後、平成 20 年から民間事業者に貸し付けている。現在は飲食店等として利用されている。

**②今後の運営方針、対策、実施時期等**

町としては、民間事業者への貸付・譲渡以外の用途への転用や再度の活用が見込めない状況である。従って、次期個別施設計画を策定するまでの 10 年の間（令和 12 年度まで）において、民間事業者への譲渡を含めて今後の方針を検討し、最終的な結論を出す。

**③対策費用（見込み）**

大きな対策費用はなし。

| No.69 | 旧金沢小学校 | | |
|---|---|---|---|
| 所管 | 総務課 | 所在地 | 大字金沢字天沢 2642 番地 |
| 土地の状況 | 町有地 | | |

**①施設の状況等**

| 代表建築年度 | 延床面積 | 経過年数(R2 年度末) | 耐用年数 | 劣化度 |
|---|---|---|---|---|
| 昭和 52 年度 | 1597 ㎡ | 43 年 | 47 年 | 30.0% |
| **平均利用者数** | **年間維持管理・運営費** | **大規模改修費** | **更新費用** | **40 年間の LCC** |
| － | ▲700 千円 | 319,382 千円 | 574,888 千円 | 866,270 千円 |

平成 25 年に金沢小学校が閉校になった後、平成 27 年度から民間事業者に貸し付けている。現在は、デイサービスの事業所として利用されている。

なお、屋内運動場（体育館）、水泳プール、体育倉庫、外便所は現在使用しておらず、老朽化も進んでいる。特に、屋内運動場（体育館）については、今後の使用再開にあたっては避難経路の確保や消防設備の大規模な改修を要する。

**②今後の運営方針、対策、実施時期等**

次期個別施設計画を策定するまでの 10 年の間（令和 12 年度まで）において、屋内運動場（体育館）、水泳プール、体育倉庫、外便所の除却を含め、今後の方針を検討し、最終的な結論を出す。

**③対策費用（見込み）**

大きな対策費用はなし。

| No.70 | 日野沢上区自主防災組織資機材収納庫 | | |
|---|---|---|---|
| 所管 | 総務課 | 所在地 | 大字上日野沢字亥ノ浦 1426 番地 4 |
| 土地の状況 | 町有地 | | |

**①施設の状況等**

| 代表建築年度 | 延床面積 | 経過年数(R2 年度末) | 耐用年数 | 劣化度 |
|---|---|---|---|---|
| 昭和 50 年度 | 31 ㎡ | 45 年 | 34 年 | ※ |
| 平均利用者数 | 年間維持管理・運営費 | 大規模改修費 | 更新費用 | 40 年間の LCC |
| － | 0 千円 | 6,200 千円 | 11,160 千円 | 17,360 千円 |

※ 劣化度調査は省略している。

詳細な経緯は不明だが、町営バスの待合施設を改装し、地元行政区の自主防災組織資機材収納庫として活用している。

**②今後の運営方針、対策、実施時期等**

地元行政区への移管（譲渡）を検討する。

**③対策費用（見込み）**

大きな対策費用はなし。

| No.71 | お試し居住用住宅「来てみ～な」 | | |
|---|---|---|---|
| 所管 | みらい創造課 | 所在地 | 大字皆野字中根岸 1643 番地 5 |
| 土地の状況 | 借地 | | |

**①施設の状況等**

| 代表建築年度 | 延床面積 | 経過年数(R2 年度末) | 耐用年数 | 劣化度 |
|---|---|---|---|---|
| 昭和 44 年度 | 71 ㎡ | 51 年 | 22 年 | 20.0% |
| 平均利用者数 | 年間維持管理・運営費 | 大規模改修費 | 更新費用 | 40 年間の LCC |
| － | － | － | － | － |

※ 皆野町公共施設等白書作成後に竣工したため、平均利用者数、年間維持管理・運営費、大規模改修費、更新費用、40 年間の LCC のデータはなし。

住居用の家屋で、平成 30 年度に町に寄附されたものを改装し、令和元年度からお試し居住用住宅として使用を開始した。

**②今後の運営方針、対策、実施時期等**

今後も当面の間、町の移住定住促進のために活用を続けていく。

**③対策費用（見込み）**

大きな対策費用はなし。

# 第３章　計画の推進方針

## １　取組体制

各公共施設に係る具体的な対策は、施設所管課において実施することとする。ただし、次期個別施設計画を策定するまでの 10 年の間（令和 12 年度まで）で今後の対策を検討する施設については、必要に応じて課・局横断的に検討会議を開催し、転用・再利用等の方向性を検討することとする。

## ２　計画の進捗状況確認

施設所管課は、毎年度の予算編成の際、必要な経費を予算計上する。また、財政担当課において必要な経費が計上されていることを確認する。

対策の実施後は、施設所管課は財政担当課へその結果を報告する。

## ３　公共施設等総合管理計画との連動、計画の見直し

本計画は、公共施設等総合管理計画の下位計画（個別計画）であることから、公共施設等総合管理計画に変更があった場合は、その内容に沿うよう適宜見直しを行う。

## ４　劣化度が高い施設の修繕

本計画において、今後も継続して活用していくとされている施設のうち、劣化度が 50%を超えているものについては、適宜必要な修繕を実施し、長寿命化を図る。

## ５　対策に要する経費等の圧縮

除却、修繕等の対策を実施する際には、可能な限り経費等を圧縮し、財政運営にかける負担を最小限とする。

# 第４章　巻末資料

## １　劣化度調査の方法について

### （１）概要

劣化度調査については、他の地方公共団体の施設状況調査の方法を参考にし、独自様式（次項）を作成のうえ実施した。

なお、特定の職員の主観のみで判断するのを防ぐため、必ず職員２名１組で話し合いながら調査を実施することとした。

### （２）劣化状況の判断基準

次のとおりの区分・評点とした。

| 劣化状況 | 状　態 | 評点 |
|---|---|---|
| 【レベル１】<br>健全（軽度） | 健全な状態又は特に修繕を必要としない程度の劣化等 | 1 |
| 【レベル２】<br>進行（中度） | 改修・更新、修繕が必要となる仕上げに関わる劣化等 | 3 |
| 【レベル３】<br>著しく進行（重度） | 改修・更新が必須で、現状では本来の機能が果たせない状態もしくは危険な状態 | 5 |

劣化状況を【レベル３】「著しく進行（重度）」とした場合は、その個所について写真を添付のうえ、状態がわかる資料を調査シートと併せて回収した。

### （３）劣化度の計算方法

下記の計算式により劣化度を算出した。

1 点×レベル 1 の該当個数＝$a$
3 点×レベル 2 の該当個数＝$b$
5 点×レベル 3 の該当個数＝$c$
該当なしの該当個数＝$d$　として、

$$\underline{(a+b+c)/(250-5d)}$$

※　全てレベル 3 となった場合の劣化度を 100%とし、調査結果の評点の値から劣化度を算出した。なお、該当なしの項目は計算に入れないよう、分母を$(250-5d)$として評点の計算から除外するようにしている。この計算に用いている 250 は、5 点×調査項目 50 項目から導き出している。

（参考）劣化度調査様式

| 施設の名称 | |
|---|---|

| 所管課・局 | |
|---|---|
| 調査年月日 | 令和　　年　　月　　日 |
| 調査職員　職・氏名 | |

| | 評価項目 | | | | 劣化状況（該当箇所に○）【レベル１】健全（軽度） | 【レベル２】進行（中度） | 【レベル３】著しく進行（重度） | 該当なし | 特記事項（劣化・不具合の状況等）※別紙可 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 建築・土木 | 屋根・屋上 | ひび割れ、膨れ、剥がれ等 | | | | | | |
| 2 | | | 雨どい、排水溝等 | | | | | | |
| 3 | | | 手すり、フェンス等の破損、変形、錆 | | | | | | |
| 4 | | | 防水層（防水シート）の劣化 | | | | | | |
| 5 | | 外壁 | ひび割れ、膨れ、剥がれ等 | | | | | | |
| 6 | | | 塗装面の劣化（チョーキング等） | | | | | | |
| 7 | | | 目地の剥離、欠落、しわ | | | | | | |
| 8 | | | 鉄筋の露出 | | | | | | |
| 9 | | 外部建具（窓・扉） | 破損、変形による開閉のしやすさ | | | | | | |
| 10 | | | 塗装面の劣化（チョーキング等） | | | | | | |
| 11 | | 内部建具（窓・扉） | 破損、変形による開閉のしやすさ | | | | | | |
| 12 | | 内部 | 床 | 歩いたときの違和感 | | | | | |
| 13 | | | | ひび割れや著しい破損 | | | | | |
| 14 | | | | 傾き | | | | | |
| 15 | | | 天井 | 落下の恐れ | | | | | |
| 16 | | | | ひび割れや著しい破損・雨漏りの痕跡 | | | | | |
| 17 | | | 壁 | ひび割れや著しい破損・漏水の痕跡 | | | | | |
| 18 | | | 階段 | 床面のひび割れや著しい破損 | | | | | |
| 19 | | | | 壁面のひび割れや著しい破損 | | | | | |
| 20 | | | | 手すりの著しい変形、錆等 | | | | | |
| 21 | | 外構等 | 建物と地面との間の隙間 | | | | | | |
| 22 | | | 駐車場 | アスファルトの劣化 | | | | | |
| 23 | | | 塀・フェンス | 亀裂、破損、変形、錆の状況 | | | | | |
| 24 | | | | 安定性（ぐらつきがないか） | | | | | |
| 25 | | | 門扉 | 開閉時のがたつき、異音 | | | | | |
| 26 | 設備 | 電気設備 | 受変電設備 | 定期点検における診断 | | | | | |
| 27 | | | 照明 | スイッチの入／切の違和感 | | | | | |
| 28 | | | | ちらつき、異音 | | | | | |
| 29 | | | | 設置の安定性（ぐらつきがないか） | | | | | |
| 30 | | 空調設備 | 空調 | 動作の安定性（しっかり作動する） | | | | | |
| 31 | | | | 運転中の水漏れ、異音、過度の振動 | | | | | |
| 32 | | | | 冷温水発生機の著しい破損、変形、錆等 | | | | | |
| 33 | | | | 室外機の著しい破損、変形、錆等 | | | | | |
| 34 | | | | 配管の著しい破損、変形、錆等 | | | | | |
| 35 | | | 換気・排煙 | 動作の安定性（しっかり作動する） | | | | | |
| 36 | | | 配管・ダクト | 配管の著しい破損、変形、錆等 | | | | | |
| 37 | | | | 水漏れ、結露 | | | | | |
| 38 | | 衛生設備 | 給排水・衛生 | 蛇口の状況（水がきちんと止まるか） | | | | | |
| 39 | | | | 水が常に濁っていないか | | | | | |
| 40 | | | | 衛生機器・器具の著しい破損、変形、錆等 | | | | | |
| 41 | | | | 排水溝の詰まり | | | | | |
| 42 | | | 受水槽・高架水槽 | 定期点検における診断 | | | | | |
| 43 | | | 配管・ダクト | 配管の著しい破損、変形、錆等 | | | | | |
| 44 | | | | 水漏れ、結露 | | | | | |
| 45 | | | ポンプ | 動作の安定性（しっかり作動する） | | | | | |
| 46 | | 防災設備 | 非常放送設備 | 動作の安定性（しっかり作動する） | | | | | |
| 47 | | | 避雷 | 避雷針の破損、変形、錆等 | | | | | |
| 48 | | | | 避雷導体の破損、欠損 | | | | | |
| 49 | | | 消火 | 屋内消火栓設備の破損、変形、錆等 | | | | | |
| 50 | | 昇降設備 | | 定期点検における診断 | | | | | |

## ２　除却費用の試算方法について

除却費用については、「公共施設等の解体撤去事業に関する調査結果」（平成 25 年 12 月，総務省自治財政局地方債課）を参考に算出している。なお、当該調査報告書発行以降の消費税率改定や物価の上昇等を踏まえ、1 ㎡あたりの単価に面積を乗じた額に更に 150/100 を乗じた額を基本としている。

また、消防団詰所等、過去に町の工事として実績があるものについては、実績を基に積算している。

皆野町公共施設個別施設計画

令和３年３月

発行：皆野町
編集：総務課
〒369-1492
埼玉県秩父郡皆野町大字皆野 1420 番地 1
電話　0494-62-1230
FAX　0494-62-2791
E-mail　info@town.minano.saitama.jp